We are TANTO

創立25周年記念誌

2022年秋

(一財) 東京都スキー連盟 公認

タントスキークラブ

http://tanto-power.com

タント２５歳の今

最初に主観的な考えであることを断っておきます。家族からKYだと言われているので・・

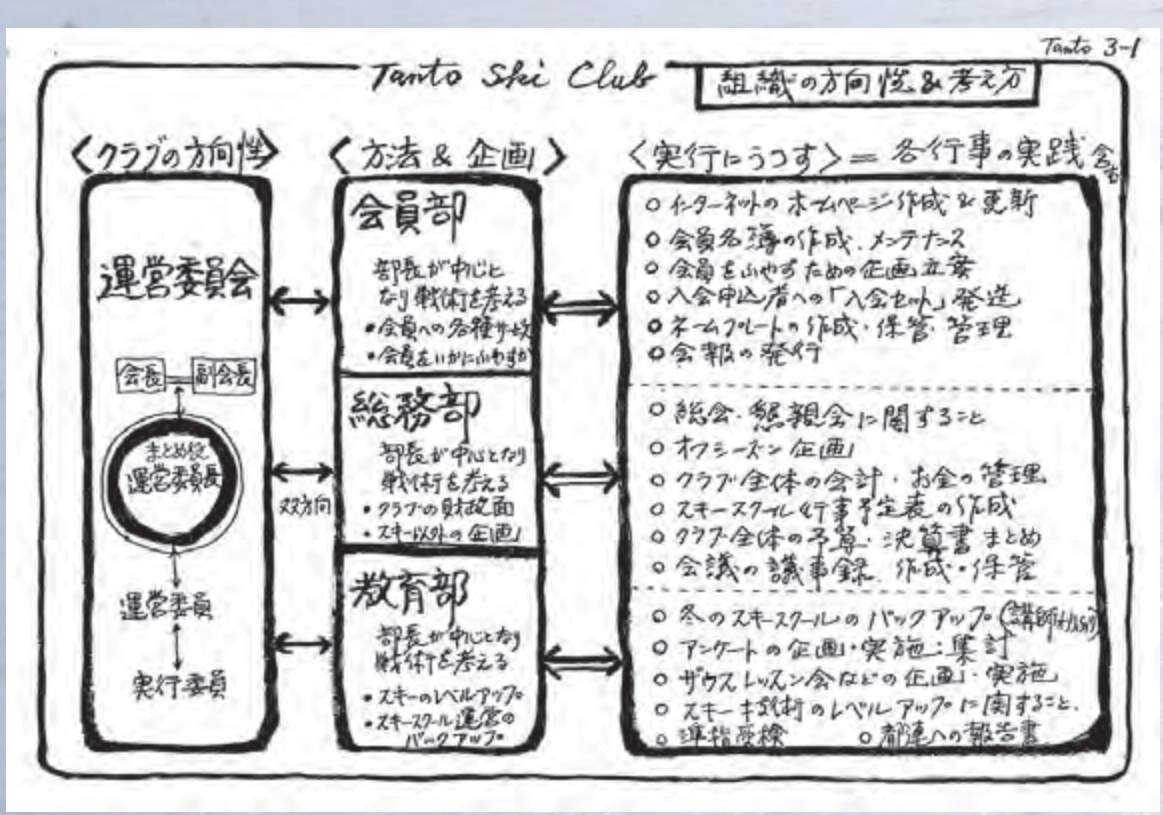
会員数は意外なことにそれほど減っていないのですが、スタッフが固定化してしまいました。多くの会員がスタッフを経験してしまったが為に、スタッフになるのを固辞する状況です。特に会員部が顕著で１０年ほど前に廃部となりました。会員を増やそうとする行動はコストパフォーマンスが悪く、つらいだけでやりがいが無いかも知れません。それでも、それほど会員が減っていないのは、普段の活動が人を引き寄せていると思います。

２５年経つと２５歳年を取ります。女性は結婚とかすると参加できなくなる可能性があります。その結果､現状では女性比率が２０％程減りました。年齢構成も当たり前に高齢化しました。

その現状を一言で言うと、はじける事が無くなったという事だと感じます。別の言い方では分別のある大人になったのかも知れません。10代の頃、２５歳はおばさんだと思ってました。もうすぐ古希になる今、自分の精神年齢は余り変わってないのが不思議です。全て誤解なのかも知れません。

副会長　三浦　茂

タント初期の考え方です



目次

会長挨拶　池澤康之　2

祝辞　4

下平　滋 日野市スキー連盟元会長

富井康雄 小賀坂スキー販売株式会社　東京営業所

松沢健一 全日本スキー連盟 教育本部 スキー技術員

東京都スキー連盟 教育本部 専門員

所属クラブ：八王子市スキー連盟

古山尚秀 全日本スキー連盟 教育本部 スキー技術員

東京都スキー連盟 教育本部 専門員

所属クラブ：アロースキークラブ

――――――――――――

行事日記　１１

２５周年・今思う事　２４

発起人・会員・ゴールデングループ

タントグッズ　４６

各部からのメッセージ　４７

企画部・教育部・総務部

会員名簿　５６

編集後記　５８

過去参加の子供たち　６０

25th Anniversary TANTO

タントスキークラブ創立 25 周年を迎えて

タントスキークラブ会長　池澤　康之

―新しいクラブ設立―

設立から遡ること数か月前の 1997 年 5 月末、初代会長となる小川さんに「新しいクラブをつくりませんか？」と前副会長の吉沢さんと相談を持ちかけたとき、小川さんからは「今年はもうシーズンに間に合わないから、しっかり準備して来シーズンからにしよう」と意外な答えが返ってきたのですが、当時、私も若かった？のか「いや、今シーズンなんとか間に合わせましょう」と小川さんの意見を勢いで押し切って、クラブ設立の準備を始めることとなりました。それからの準備はかなりハードスケジュールで、毎週のように「つきみ野自治会館」で打ち合わせを行い、当時、日野市スキー連盟の会長だった下平先生に推薦団体のお願いをし、吉祥寺の東急ホテルで打ち合わせをするなど、目前に迫ったクラブ設立総会に向け全力で走り抜けました。10 月の設立総会に何名集まるか、不安いっぱいのスタートでしたが、約 40 名の方に参加いただき、ホッと胸を撫でおろしたものでした。

―そして四半世紀―

そして 25 年（四半世紀！）が経過した今、こうしてクラブ創立 25 周年を迎えることができることは感慨無量です。

―クラブの成長―

日本生産性本部の『レジャー白書』によると、スキー・スノーボード人口は、1998 年の 1800 万人をピークに減り続け、2020 年は 430 万人（スキー270 万人、スノーボード 160 万人）にまで落ち込んでいます。20 年あまりで 4 分の 1 の水準にまで激減したことになります。タントのクラブ員は 44 名でスタートしてから 2002 年に 100 名の大台に乗り、その後は現在まで、100～120 名で推移しています。スキー界の低迷と言われて久しいですが、このように順調にクラブが成長できたのも、歴代スタッフのご尽力とクラブ員の皆さま、クラブ外部の方々のご協力の賜物だと思っています。この場をお借りし、御礼申し上げます。

―キッズの育成―

現在の活動の一つとして、雪山での集団生活と健全な心身の育成を目的とし「ジュニア（キッズ）育成事業」に力を入れています。全てのレッスン行事でジュニア班を設け検定も行っており、子供達の年齢、スキーレベルに合わせ木目細かく班編成するなど、子供達が参加し易い雰囲気に作りに努め、タント二世を含め多くの子供達が参加してくれています。子供達にはスキーを通じてウィンタースポーツの楽しさを知り、スキー技術向上、素敵な仲間に出会い、自己の成長の場にして欲しいと思っています。

―子供達に夢を託して―

そんな子供達がタントで１級の級別テスト、プライズテスト、準指導員検定を受ける日を夢見ていましたが、今年その夢が早くも叶いました。小学生でタントに入会、クラブの級別テストで１級を取得したクラブ員のお子さんが、現在大学生で、来るシーズンに準指導員検定を受検することになりました。私の子供はスキーをしませんが（笑）、まるで自分の子供が受検するかのように嬉しく、誇らしく思います。そんな子供達に、いつの日かタントの運営をバトンタッチしたいと思っていますが、コチラはもう少し時間がかかりそうですね…。

更なる飛躍へ❣タントスキークラブ

日野市スキー連盟元会長
下平　滋

いよいよタントスキークラブ創立 25 周年記念日を迎え、皆様と共にお祝いを申し上げます。

顧みますと、タントスキークラブは、日野市スキー連盟理事会で推薦団体としての承認を経て推薦書を提出して、1997 年 9 月 2 日の東京都スキー連盟理事会に於いて承認されました。

私の経験からすれば、クラブ設立にあたり会員規約、人事組織、企画運営、予算、渉外など、スタッフ全員のチームワークによる、年間事業計画を円滑に実施することが重要でした。

タントスキークラブが東京都スキー連盟の中から、やがて優良団体としての地位を築くのは、私の想定を超えて早く、目を見張るものがありました。

未来に向けて、我が国の少子高齢化、地球環境の温暖化、スポーツ志向の多様化、国際的安全保障体制の変化などにあって、タントスキークラブが更なる飛躍に挑戦することに、私は応援したいと思っております。

Schi Heil❣ TANTO Ski Club

タントスキークラブ創立 25 周年を祝して

小賀坂スキー販売株式会社
東京営業所
富井康雄

この度はクラブ創立 25 周年誠におめでとうございます。
25 年と一言でいうのは簡単ですが、四半世紀という言葉に変えるとまた重みを感じます。これは小川前会長をはじめ設立時のメンバーの方々、そして池澤現会長をはじめとする会員の皆様の努力があっての結果で凄い事だと感じます。この間には「マテリアルの変化」・「技術の変化」・「世界情勢」様々な変化が生じています。それらにも柔軟に対応し今日まで来られ本当に素晴らしい事だと感じました。信念をもってクラブ運営とスキーの楽しさを追及したことがそうさせたのでしょう。

皆様にお世話になっている小賀坂スキーは今年で 110 年を迎えました。私も会社に入って 30 年。今年は節目の年になります。皆様と共に過ごして来た 25 年、そしてこれから過ごしていく数年間、楽しいスキーとスキーの素晴らしさを後世に伝え続けていきたいと思います。健康第一、体の衰えは感じますができる範囲でのスキーを楽しんでいきましょう。

最後になりますが、この厳しいコロナ禍でのパーティ開催や運営に携わった関係者の皆様に感謝申し上げます。
タントスキークラブの益々の発展と会員の皆様の健康を祈りお祝いの言葉とさせて頂きます。

タントスキークラブ創立 25 周年に寄せて

全日本スキー連盟 教育本部 スキー技術員
東京都スキー連盟 教育本部 専門員
所属クラブ：八王子市スキー連盟
松沢　健一

この度はタントスキークラブ 25 周年誠におめでとうございます。タントスキークラブのプライズテストをお手伝いさせていただいています、松沢健一です。

タントスキークラブとの出会いは、1999年の指導員研修会にて担当させていただいた時になります。（当時クラブごとの班分けもありました）その時に、前向きさとクリエイティブ感を感じました。その通りの発展を遂げられているのは、皆さんご存知の通りです。さらなる発展を確信しております。また、クラブ員 1 人ひとりのご活躍をお祈りいたします。

この度は 25 周年誠におめでとうございます。重ねてお祝い申し上げます。

タント　クラブ創立 25 周年に寄せて

全日本スキー連盟 教育本部 スキー技術員
東京都スキー連盟 教育本部 専門員
所属クラブ：アロースキークラブ
古山 尚秀

それは平成27年初秋の、良く晴れたある日のことでした（だったような気がする）。スマホが鳴ったので画面を見ると、小賀坂の富井さんから。「なんだろう？」と思いながら出ると、開口一番「古山君、タントのプライズテスト手伝えないかな？」とのこと。

そこからタントと「うふふ」なお付き合いが始まり、早や7年。「もうそんなに経ったんだ～。」と感慨深いものがあります。元々顔見知りの方もいて、最初から「ウエルカム！！」なタントの皆様との関係は、今や私にとってかけがえのないものとなっています。

プライズテストも安定の企画・運営力の成果が年々積み重なり、参加者数もうなぎ登り！毎シーズンの恒例行事となり、「来シーズンもよろしくお願いします。」と言っていただけること、大変光栄に思います。スタッフの一員として、参加者の方に満足いただけるよう、これからも鋭意頑張ります！ところで、プライズテスト以外の行事にも参加できますか？（＞▽＜）

必見！タントが
スキーグラフィックに
掲載されました！

[sg]column

スキーが好きなら、今日から仲間

それいけ！スキーチーム

第24回 **タント スキークラブ**

SAJ公認の東京都スキー連盟所属。さまざまな志向をもつ約150名が在籍し、スキーを通じて、人生の幅を広げている。

池沢会長にインタビュー

――発足の経緯と沿革を教えてください

池沢 「誰もが気軽に楽しめるクラブを作りたい」という理念のもと、指導員7名（小川昭彦、吉沢正雄、岩崎拓実、本吉貞彦、川崎英輝、川崎みち子、池澤康之）が発起人となり、1997年に設立。「まずはレッスンを中心に行事を企画しよう」と、東京都スキー連盟に登録しました。発足時の会員数は40名弱でしたが、現在約150名で活動しています。そのうちSAJ指導員12名、準指導員13名、パトロール2名です。

―― チーム名の由来は？

池沢 タントとはイタリア語の「たくさんの」という意味。"たくさん"食べる、飲む、笑う、しゃべる、友達を作る、スキーをする……と、好きなことをたくさん積極的にすることで、人生を豊かにできるクラブを目指そうという思いが込められています。また、発起人である川崎英輝&みち子夫妻の新婚家庭にあった、冷蔵庫の名前が「TANTO」だったという説も（笑）

―― チームの雰囲気は？

池沢 5歳から70代までが在籍。スキーに熱い人もいればのんびり楽しむ人もいて、初めてでも参加しやすいアットホームな雰囲気ですね。女性会員の参加率も多く元気で活気があるクラブです。会員の多くは東京、埼玉、神奈川在住ですが、茨城、千葉、静岡、長野からの参加者もいるんですよ。

―― チームの特徴は？

池沢 行事の参加者は多いときで50名ほどで、どの企画も満員でキャンセル待ちがでるほど盛況。20～40代がメインに活動していますが、最近はシニア層や子供の参加も増え、シニア向けやファミリー向けの行事も行われています。タントは、スキー技術の向上をひたすら目指す人、技術はほどほどで楽しく滑れれば良いと思っている人、スキー以外のスポーツも楽しみたいと思っている人など、さまざまな志向の人が自分の居場所を求めて集まってくるクラブ。年々クラブの規模が大きくなっているので、スタッフの役割分担を決めていますが、会員はいつでもスタッフになることができ、長所をもち寄ってさまざまな企画を一年中実施しています。タントを人生のベースキャンプにして、スキーを通じて、皆で人生の幅を広げていく「基地」にしていければと思っています。

―― 主な活動について教えてください

池沢 年度行事は年2回のクラブ説明会、総会、春と秋の元気が出るパーティー、冬の行事発表会があり、冬は、年に3～5回のレッスン行事を開催。行き先は会員の希望により決定しています。特定のコーチはいませんが、毎年シーズン初めにはアサマ2000でデモレッスンを実施しているんですよ。シーズン中も1～2回デモによる指導員研修も行い、常に最新の情報を取り入れています。さらに、メンバーによる自主企画も多く、ボール、バックカントリー、テレマーク、ファミリー、シニア層主催企画などを年間5～8回行っています。また、オフシーズンもインライン、BBQ、富士山登山、ヨット、チューンナップ企画など、会員の声を反映させた企画を立てて実施しています。

―― 最後にチームの自慢をお願いします

池沢 上下関係や年齢による壁がなく、指導員でも初心者でも誰とでも気軽に話せる居心地の良さが一番の自慢。基礎スキーだけに縛られず、アイデアを出した人が中心となって、行事を企画でき、冬以外も皆が集まれる企画があります。クラブの規模が大きいため、仕事では知り合うことのできないさまざまな人との出会いがあるのもタントの魅力ですね。

ファミリー会員も多く、最年少は5歳。将来有望だ

初参加の人にも、皆が気軽に話しかけてくれるので居心地が良いと評判

主な活動スケジュール

春	5月春スキー（志賀高原、月山など）
夏	富士登山、プラスノーなど
秋	BBQ、チューンナップ企画など
12～1月	アサマ2000、岩岳（検定）、初めてのタント（ビジター向けの企画）
2月	白馬五竜、尾瀬岩鞍（検定）
3月	菅平高原、志賀高原熊の湯（検定）

NEWS! 会員募集中！ 11/6(日)10:00～11:00 クラブ説明会開催
お問合わせはメールで e-mail TANTO@tanto-power.com

チーム募集！

★「それ行け！スキーチーム」では、社会人を中心に活動するスキーチームを随時募集中です。掲載を希望するスキーチームは、・チーム名 ・PR文（100文字程度） ・連絡先をメールでお送りください。
(sg@gaibunsha.co.jp)

CLOSE UP! 我がチームのHEROINE

●森 聡子

2000年に初参加し翌年入会。バッジテスト2級に不合格になってからスキーにハマり、気づけばクラブの行事には「いつもいる」存在に。みるみるスキーも上達し、2005年に準指導員に1回で合格。幅広い世代と交流しつつ、最近はバウダーにも目覚めて、バックカントリーにも挑戦中のパワフルな女性講師。行事の企画運営にも携わるクラブのまとめ役です。

タントスキークラブは
優良団体として表彰されました！

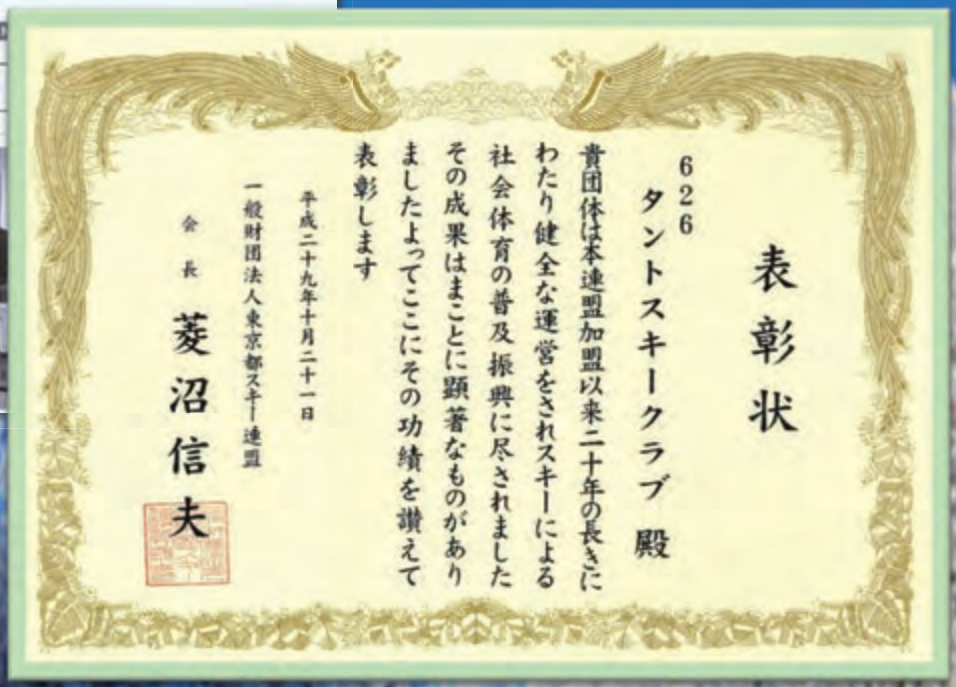
加盟団体情報

626

加盟満20年おめでとうございます。
今後のご発展を期待します。

加盟満20年の団体

No.	団体No.	団体名
1	624	小金井市役所スキー&スノーボードクラブ
2	625	成城スキークラブ
3	626	タントスキークラブ
4	627	パススキークラブ



表彰状

626
タントスキークラブ 殿

貴団体は本連盟加盟以来二十年の長きにわたり健全な運営をされスキーによる社会体育の普及振興に尽されましたその成果はまことに顕著なものがありましたよってここにその功績を讃えて表彰します

平成二十九年十月二十一日

一般財団法人東京都スキー連盟
会長 菱沼信夫

No.626　タントスキークラブ

誰もが気軽に楽しめるクラブを作りたい」と言う理念のもと、1997年10月に設立、同時に都連に加盟いたしました。クラブ名の"タント"とは、当時クラブ員の新婚家庭にあった新型冷蔵庫、「TANTO」に由来します。イタリア語で「たくさんの～」と言う意味で、"たくさん"食べる、飲む、笑う、友達を作る、スキーをする…と、好きなことを"たくさん"することで、人生を豊かにできるクラブを目指そうと言う思いが込められています。

発足時の会員数は40名弱でしたが、現在は130名を超えるほどになりました。その中で、有資格者は、指導員11名（教育本部専門員1名）、準指導員15名、公認パトロール3名。メンバーは、小学生から70歳代までの様々な志向のスキーヤーが在籍しています（2015年10月末現在）。女性の参加率も高く、夜の懇親会では、女子会パワーでお酒の量が足りなくなる事も。そんな元気一杯、和やかで賑やかなクラブです。

冬シーズンの公式行事は、長野県を中心に、4回のレッスン&検定会を開催。参加者は、多いときは50名を超えるほどで、シニア向けやファミリー向け、「初めて参加される方のための行事」も実施しています。

更に、会員による自主企画も多く、ボール、パウダー、テレマーク、海外スキーなど、志向の合う会員同士が集まって、公式行事とは別に年間5～8回ほどの企画があります。オフシーズンは、ヨット、シーカヤック、鉄道企画、オガサカスキー工場見学など、会員の声を反映させた企画を実施しています。

このように1年を通じて楽しいイベントが盛りだくさん（TANTO）なクラブに成長しました。そしてもう間もなく、クラブ設立20周年を迎えます。

これからもクラブを人生のベースキャンプとして、スキーを通じて人生の幅を広げていく「基地」にしていく活動をしていきたいと思っています。

2002年12月14日 朝日新聞be「仲良くアウトドアー」でタントスキークラブが紹介されました。

仲良くアウトドア

タント スキークラブ

不況の雪山 「仲間」と爽快

アウトドアの世界も景気経済ずいぶん影響してか、たとえばスキーは今、過疎の坂を滑っている。

それでも真っ白な野山をスキーで滑るのは、爽快無比にかわりない。流行、時流に流されるのは日本人の習い性だが、爽快は爽快。18歳から60歳代まで、100人を超える「タント スキークラブ」は、かえって混雑のないゲレンデを楽しんでいる＝写真。

イタリア語でTantoは「いっぱい」の意。「いっぱいの仲間と、いっぱいのスキーと、いっぱいの語らい。これからシーズン本番です」と運営を仕切る会社員池沢康之さん（35）。シーズン中、菅森・八甲田山など計9回のスキー行を計画している。

会は、池沢さんら全日本スキー連盟の「指導員」7人が中心となって結成した。上手な人が多いけれど、初心者もいる。定年後、何十年ぶりかでスキー靴をはいた仲間もいる。スノーボードは1割ほど。ほとんどは2本のスキー板。「人の入っていない山の新雪を滑るバックカントリーも楽しいですよ。サークルはわずらわしい、と思う人も多いですが、人はどこかで人とのつながりを求めているとも思います」と池沢さん。参加自由だが、70人を超えるツアーもある。

Tantoの名をさらに実践するように、シーズンオフの活動も活発だ。

会員の中にはテニスの得意な者もいる。登山の専門家もいる。高校時代、甲子園で活躍した人もいる。こうした会員が特技を生かして月1回、山歩きやソフトボール大会を一緒に楽しんでいる。バーベキューの得意な会員もいて、汗を流した後は「腹いっぱいのごちそう」である。

◆サークルメモ

創設　97年10月
会員　約120人
会費　入会金2千円、年会費5千円
問い合わせ先　〒332-0012埼玉県川口市本町3の14の1の203 池沢さん方（048-224-2520）、HPはhttp://www.tanto-power.com

2002年12月14日
朝日新聞be掲載記事

行事日記

2012～2022

あの人は今・・・なにを・・・してるの？

スキークラブは人の集まりです

団体自体に個性は無く

会員の個性が反映されます

タントが存在する時は

あなたが存在します

過去 10 年間のあなたの記録です

わ・す・れ・た・い・・・？

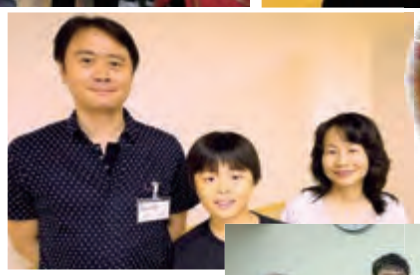
2012

2013

7月1日	7月21日	8月11日	11月4日	11月11日	12月8日	1月12日
シーサイドホテル 芝弥生	群馬県 草津温泉	群馬県 水上	東海大学 校友会館	群馬県 わたらせ渓谷鉄道	長野県 志賀高原 熊の湯スキー場	長野県 白馬岩岳 マウンテンリゾート
2013年度 春の総会＆ 元気が出る Ｐａｒｔｙ	温泉＆ハイキング in草津温泉	キャニオニング	15周年記念 パーティー 冬行事発表会	トロッコ列車	特別レッスン (会員限定)	レッスン 検定フリー

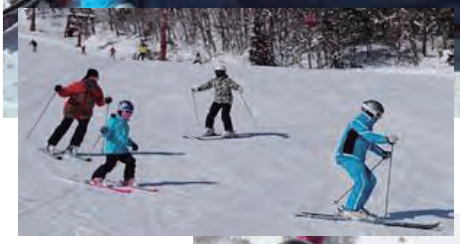
2013

2月11日	2月23日	3月16日	7月14日	8月1日	11月10日	12月14日
山形県 蔵王温泉スキー場	長野県 黒姫高原 スノーパーク	群馬県 ホワイトワールド 尾瀬岩鞍	三茶しゃれなあど	東京都 スキー連盟	シーサイドホテル 芝弥生	群馬県 丸沼高原 スキー場
15周年記念 蔵王ツアー	天然パウダー雪 の中での 模擬検定体験会 やレッスン、フリー	通常プラン ゆったりP	総会＆初夏の パーティー	井上春樹さん 教育本部専門員 2013年度から 現在まで	元気が出る パーティー	丸沼高原 特別レッスン (会員限定)



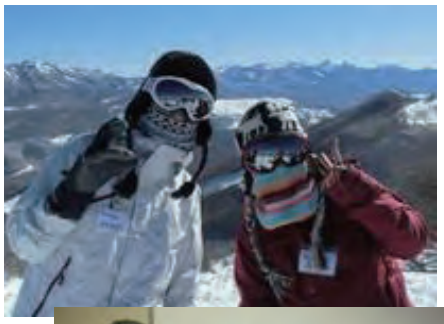
2014

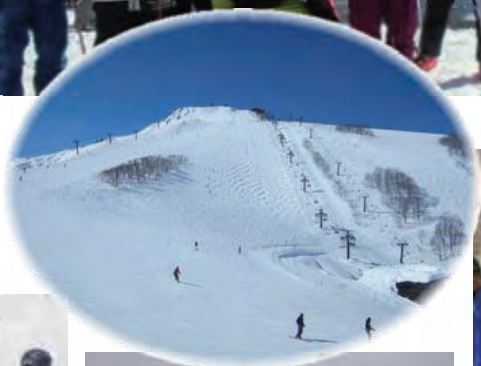
1月10日	3月20日	7月13日	9月5日	11月9日	12月13日
長野県 白馬岩岳 マウンテンリゾート	長野県 エイブル白馬五竜 スキー場	恵比寿トライアンフ	長野県 オガサカ工場	シーサイドホテル 芝弥生	群馬県 丸沼高原 スキー場
レッスン 検定フリー	レッスン 検定フリー	総会＆初夏の パーティー	小賀坂スキー 見学会	元気が出る パーティー	丸沼高原 特別レッスン (会員限定)



2015

1月10日	1月23日	2月3日	2月21日	3月7日	3月14日
長野県 白馬岩岳 マウンテンリゾート	長野県 ブランシュたかやま スキーリゾート	長野県 白馬八方尾根 スキー場	長野県 野沢温泉	長野県 菅平高原 スノーリゾート	群馬県 ホワイトワールド 尾瀬岩鞍
レッスン 検定フリー	初めてのタント	ゴールデン 八方尾根	フリー	東京都スキー連盟 準指導員検定会 応援ツアー	レッスン 検定フリー





カナダ ウィスラー

丸沼高原特別レッスン

皆さん一人一人がクラブとメンバーを とても大切にされていて、居心地の良さそうな暖かいクラブなんだなぁと参加して感じました。スキーレッスンでは自分では気が付いて無かった欠点などを的確に指摘して頂き、また色々な言い方、体の動かし方で理解出来るまで教えてくれました。入会して初めてのスキー企画で不安でしたが、終わって見れば、大満足のレッスンでした。

菅平 指導員研修会

久しぶりに大勢のタント指導員が集まりました。雪不足でしたが、
福三津屋は最高！
（ジャガバター）
研修後のフリー滑走で
リフト上で自撮り。伊藤さんお上手！

ジャガバター

2015

4月1日	7月11日	8月1日	11月8日	12月11日	12月19日
カナダ ウィスラー	シーサイドホテル 芝弥生	全日本 スキー連盟	目黒区 大橋会館	群馬県 丸沼高原 スキー場	長野県 菅平高原 スノーリゾート
フリー	総会＆初夏の パーティー	井上春樹さん 教育本部 SAJ技術員 2015年度から	行事発表会& 元気が出る パーティー	丸沼高原 特別レッスン (会員限定)	指導員 研修会

総会＆初夏のパティー

行事発表＆元気が出るパティー

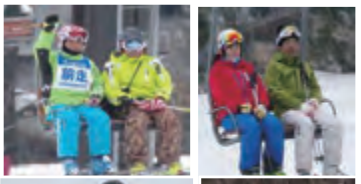
じゃんけん大会の景品

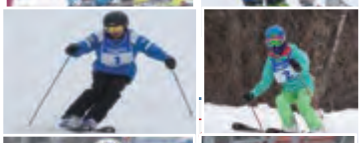
白馬岩岳　レッスン　検定　フリー

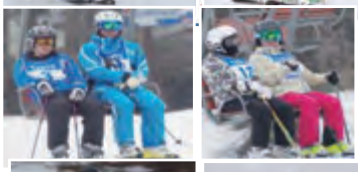
まれにみる雪不足で、岩岳行事、初のゲレンデ移動しての開催となりました。それでもレッスンは各班順調にすすみ、検定も無事おこなわれました。日程直前でのゲレンデ変更という予期せぬ事態も、終わってみたら予定通りだったかのような自然な流れ。さすがタント！ご尽力いただいた皆さま、幹事の方々、ありがとうございました。　　E.S

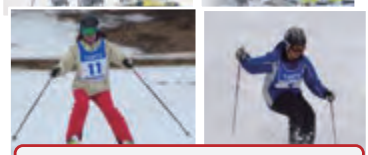
石打丸山初めてのタント

一年ぶりにタント行事,石打丸山に参加しました。久しぶりのタントで、レッスン行事なら班分けされて同じくらいのレベルの人と一緒に滑れますが今回はフリー。初滑り・・置いていかれないか？みんなと一緒に滑れるかなと心配でした。ところが、気さくに話しかけてくれるメンバーの方たちにほっとし、滑る時はゆっくりでもタントのみんなは待っていてくれるという事を思い出し緊張はすっかり解けました。タントはやっぱり居心地よかったです。









白馬五竜　レッスン　検定

今季の白馬五竜では、なんと2級バッジテスト受検という緊張感で始まりました。恩地先生には、メンタル面も重要と言われ、技術面でも苦手な小回りから大回り、シュテムターンと　きめ細やかにご指導いただきました。

2016

1月8日	1月22日	2月20-21日	3月2日	3月18日	7月10日
長野県 白馬岩岳 マウンテンリゾート	新潟県 石打丸山 スキー場	長野県 ブランシュたかやま スキーリゾート	秋田県 田沢湖	長野県 エイブル白馬五竜 スキー場	シーサイドホテル 芝弥生
レッスン検定フリー ＆雪不足移動 五竜４７	初めてのタント	SAJ公認 プライズテスト	湯煙ツアー	レッスン 検定フリー	総会＆初夏の パーティー

ブランシュたかやまSJA公認プライズテスト

検定はクラウンプライズ2名、テクニカルプライズ7名の計9名でしたが、さすがはプライズテスト。難易度の高い斜面を高速で滑り落ちるために、スタッフの方々が細心の注意で運営されていました。今回はテクニカルプライズを受けた高橋さんが唯一の合格者となりました。コース状況を知り尽くした堅実な滑りをしておられました。行事や検定スタッフの皆様をはじめ、コースの立ち入り制限やビデオ撮影などご協力いただいた皆様のおかげで事故のない素晴らしい検定と講習会を受けることができました。皆様の今回の段取りとつつがない進行に対してご感謝申し上げます。

田沢湖湯煙ツアー

２日、３日は、大雪と霧で一寸先も見えない天候で、早々に宿に引き上げ、温泉に浸かって天候の回復を待ちました。最終日は、快晴無風で、秋田駒ヶ岳と田沢湖が同時に見える日は、年数日と地元の人がいう程の絶好のコンディションでした。半日でしたが、時間を惜しんで広い整地バーン、文字通りの不整地、新雪深雪を思い思いに滑りました。僅か半日しか、という思いと、こんな好天に出会えたという思いが交錯したツアーでした。　本間義啓

丸沼高原特別レッスン

毎年恒例の丸沼特別レッスンは今年も都連専門員の富井講師を筆頭に神奈川県代表の三辻選手、千葉県代表の鬼澤選手の3名を講師にお招きし2日間みっちりレッスン、班によって志向が分かれているものの、シーズン始めのレッスンはやはりベーシックなポジション確認、ベース作りではなかったでしょうか？！昼間は雪上でレッスン、夜はビデオミーティングで自身の滑りを見ながら現実の姿を確認(笑)そして懇親会ではお酒を飲みながらまたまたスキー談話！講師の適格なアドバイスによりみるみる上達する参加者楽しい時間はあっという間でしたね！参加された皆様お疲れ様でした。　伊藤毅之

石打丸山 初めてのタント

今回、石打丸山フリー＆初めてのタントに参加させていただいた山田です。申し込み時から細かくケアいただき、安心して参加させていただくことが出来ました。 色々な方から話しかけていただき楽しくスキーをすることができました。また、滑り始める前に配布されたSOSカードですが、これは非常に良いツールだと思いました。このようなカードを配布・活用されているクラブは初めてでしたが、緊急時の対応、並びに安全管理の注意喚起として良いと思いました。　山田

2016

2017

10月1日	11月13日	12月10-11日	1月9-11日	1月21-22日	2月12日
長野県 八方池	芝倶楽部	群馬県 丸沼高原 スキー場	長野県 白馬岩岳 マウンテンリゾート	新潟県 石打丸山 スキー場	長野県 菅平高原 スノーリゾート
ハイキング	行事発表会& 元気が出る パーティー	丸沼高原 特別レッスン (会員限定)	レッスン 検定フリー ＆雪不足移動 五竜４７	初めてのタント	志向別 レッスン会

白馬岩岳雪不足で五竜へ移動

今年も雪不足でリフトが3本しか動いていない岩岳では物足りないと、白馬五竜・４７に移動しての開催でしたが、前夜に降雪があり、晴天に恵まれて楽しい行事に成りました。小回りレッスン特別班は少人数での徹底的なレッスンが大 好評でした。　竹内則郎

菅平高原 志向別レッスン

今回は志向別レッスン会と言うことで、気合の入った徒さんが集まったと思います。生徒さん方の熱い思いの中、小雪の舞う激寒な２日間でしたが、菅平とは思えない柔らかな雪質でとても滑りやすくてレッスンには最適でした。時より日差しもさしてビデオもばっちり撮って貰うことが出来ました。　早川義明

八方池ハイキング

夏の八方の花

オフ企画で長野に行ってきました。濃霧の中、八方池登山を決行。1,800メートル付近を超えてから、天候が回復し、雲が抜けたあとの景色は、正に絶景！念願の八方池を見ることが出来ました。

エイブル白馬五竜

白馬五竜
・検定にチャレンジ！
・ガッツリとフリー！
・家族とのんびり！

三日間、晴天＆雪に恵まれた白馬五竜アー！　今回は、小学生・中学生・高校生からゴールデンエイジまで！ご参加者思い思いのスタイルで最高のスキーを楽しんでおられました！　遊佐卓大

丸沼高原特別レッスン

私の入ったグループは鬼澤文乃コーチのグループでした。足首を意識したポジショニングで内転筋を使ってエッジを立てることで雪面を捉える動き、そこから発展しての切り替えの早いタイミングからインエッジで雪面を捉えていく動きを学びました。また外スキーの向きと体の向きが交差してターンに入っていき、スキーに荷重し続ける動きも学びました。今回のレッスンでうまく滑れた時はシェーレン状になる癖が直ることが分かりました。シーズン初めに課題が見えたのはとても有意義でした。

2017

2月26-27日	3月18-20日	7月9日	10月21日	11月3日	12月9-10日
長野県 ブランシュたかやま スキーリゾート	長野県 エイブル白馬五竜 スキー場	目黒区 大橋会館	東京都 スキー連盟	渋谷区EAST GALLERY	群馬県 丸沼高原 スキー場
SAJ公認 プライズテスト	検定にチャレンジ！ 家族でのんびりと！ ガッツリとフリー！	総会&初夏の パーティー	東京都 スキー連盟 満２０年表彰	20周年 記念パーティー &行事発表会	丸沼高原 特別レッスン (会員限定)

ブランシュたかやま SAJ公認プライズテスト

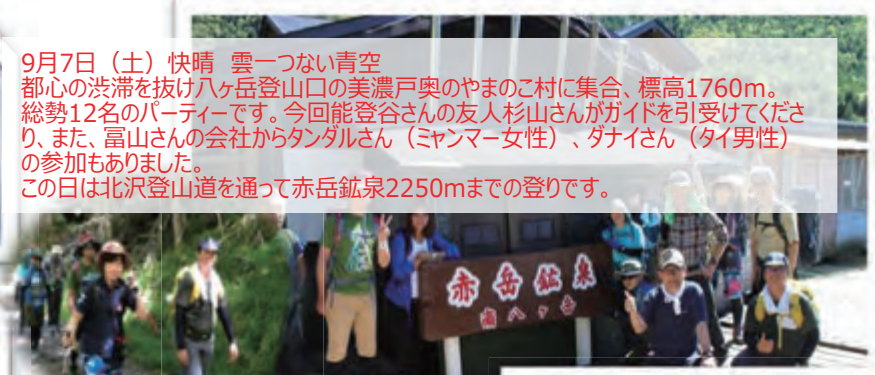
朝からよく晴れ渡っていて絶好のコンディションの中でSAJ公認プライズテストが行われました。ケガ人もなく無事に終了しました。 クラウン7名、テクニカル18名、計25名の方にご参加いただき、テクニカル1名の方が合格しました。
前走の八重樫圭一ナショナルデモンストレーターの滑りは本当に勉強になりました！！
みなさまご参加本当にありがとうございました！

創立２０周年記念パーティー＆行事発表会

２０周年記念パーティー＆行事発表会を、いつものパーティーよりも少し豪華に開催しました。これまでお世話になった方々に出席して頂き、ご祝辞も頂きまして大変ありがとうございました。次の１０年に向けてこれまで以上にクラブを盛り上げて行きたいと思います。

1月6-８日	2月24-25日	3月17-18日	7月8日	11月3日	12月8-9日
長野県 白馬八方尾根 スキー場	群馬県 ホワイトワールド 尾瀬岩鞍	長野県 ブランシュたかやま スキーリゾート	目黒区 大橋会館	目黒区 大橋会館	群馬県 丸沼高原 スキー場
ついに来ました！ 白馬八方尾根 タント初の 大型企画	通常レッスン＆ プライズ対策	SAJ公認 プライズテスト＆ TANTOレッスン	総会＆元気が出る パーティー	行事発表会＆ 元気が出る パーティー	シーズンイン 恒例行事！ 丸沼特別レッスン (会員限定)

9月7日（土）快晴　雲一つない青空
都心の渋滞を抜け八ヶ岳登山口の美濃戸奥のやまのこ村に集合、標高1760m。
総勢12名のパーティーです。今回能登谷さんの友人杉山さんがガイドを引受けてくださり、また、冨山さんの会社からタンダルさん（ミャンマー女性）、ダナイさん（タイ男性）の参加もありました。
この日は北沢登山道を通って赤岳鉱泉2250mまでの登りです。



1月三連休は人気の
白馬五竜で思う存分
楽しんじゃいましょう♪

長野県・エイブル白馬五竜スキー場

2019年

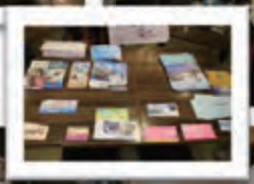
総会＆
パーティー

1月12-14日	1月12-15日	1月12-16日	1月12-17日	1月12-18日	1月12-19日
長野県 エイブル白馬五竜 スキー場	長野県 ブランシュたかやま スキーリゾート	長野県 ブランシュたかやま スキーリゾート	目黒区 大橋会館	長野県 八ヶ岳	品川区労政会館 &レストラン
1月三連休は 人気の白馬五竜で 思う存分楽しんじゃ いましょう♪	ブランシュたかやまで シーズン総決算!!	SAJ公認 プライズテスト	総会＆パーティー	少し早い秋を探して 八ヶ岳ツアー	行事発表会＆ 元気が出る パーティー

長野県/ブランシュたかやまスキーリゾート

11月10日(日)にスキーシーズン行事発表会＆パーティーを開催いたしました。総勢６０名以上の方々にご参加いただき、盛大なパーティになりました。沢山のお子様にもご参加して頂きまして今のクラブの雰囲気が伝わるパーティーだったと思います。
そして最後のリフト券争奪じゃんけんパーティは大いに盛り上がりました。ご協賛いただいたスキー場にもお礼申し上げます。

行事発表会＆
元気が出る
パーティー



<2020丸沼高原特別レッスンレポート>
12/14(土)～15(日)　丸沼高原スキー場
7月の説明会に参加しタントスキークラブに加入した片川昭紀と申します。スキークラブというものに初めて加入、そして行事も初めての参加で、どんな方々が参加されるのか。講習はどんな感じで進むのか。右も左もわからない状態で緊張していました。

群馬県/ 丸沼高原スキー場

長野県/
白樺高原国際＆しらかば 2in1スキー場

2019年　2020年　2021年

12月14-15日	10月13日	2月21-23日	7月12日	8月1日	3月20-21日
群馬県 丸沼高原 スキー場	長野県 エイブル白馬五竜 スキー場	長野県 白樺高原国際＆ しらかば2in1 スキー場	email & form	東京都 スキー連盟	長野県 ブランシュたかやま スキーリゾート
シーズンイン 恒例行事！ 丸沼特別レッスン (会員限定)	1月の三連休の 定番行事は 人気の白馬五竜で 決まり！	白樺高原で キッズレッスンと プライズ 対策レッスン！	総会の議案はメール議 決はフォーム入力	柏原俊樹さん 総務本部専門員 2020年度から	SAJ公認 プライズテスト

長野県・エイブル白馬五竜スキー場

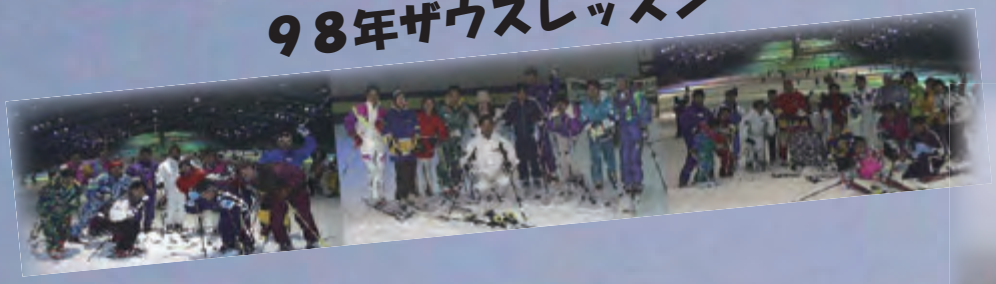
長野県/ブランシュたかやまスキーリゾート

2022年

7月10日	10月31日	12月11-12日	1月8-10日	3月19-20日
zoom & email	品川区労政会館 & zoom	群馬県 丸沼高原スキー場	長野県 エイブル白馬五竜 スキー場	長野県 ブランシュたかやまスキーリゾート
クラブ説明会 準指受検説明会 総会の議案はメール 議決はフォーム入力	行事発表会	シーズンイン 恒例行事！ 丸沼特別レッスン (会員限定)	バリエーション豊富なレッスン 検定、フリー	SAJ公認 プライズテスト

２５周年・今思う事

９８年ザウスレッスン

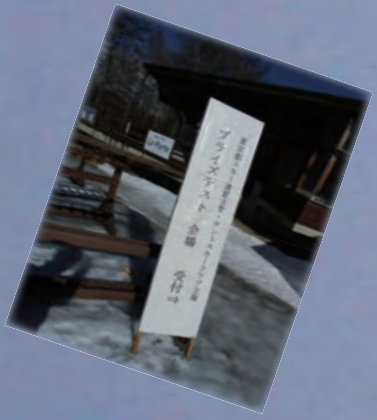


０１年月山詣で始まる

０３年バックカントリー

０７年ファミリー・キッズ企画

１６年プライズ検定始まる



０１年ジュネス始まる

０７年ウィスラー詣で始まる

丸沼特別レッスン

発起人

小川昭彦	ふたたび「基地としてのタント」	２６
本吉貞彦	タントとスキーと私の２５年	２６
岩﨑拓実	もっとスキーを	２７
川﨑英輝	タントスキークラブ２５周年に寄せて	２７
川﨑みちこ		２７

会員

富井宏至	２５年継続して思う事	２８
渡部　健	２５年継続して思う事	２８
菰田理恵	タントと出会って２０年	２９
富井一雅	２５年継続して思う事	２９
宮園耕二	マスターズ選手として生涯現役を歩む道	３０
小林智美	１００年ゴール時代	３０
前田歩美	多様な仲間が集う	３１
加藤節夫	地球温暖化とスキー	３１
瀬尾和隆	スキーバカだった頃	３２
沼澤倫子	あっという間の２０年	３３
林浩一郎	１５年継続して思うこと	３３
西垂水和子	タントを大事に、大事に・・	３３
小川千草	今、思うこと	３４
浜田孝和	レッスン内容に感心して・・	３５
瀬尾雷太	１５年継続して思うこと	３５
高木英夫	タントの四半世紀と自分の四半世紀	３６
柏原俊樹	いつまでもタントらしく	３６
伊藤毅之	多様な仲間が集う	３７
平原蒼生	スキーの楽しさを教えてくれたタント	３７
松村多恵子	２５年前には思いもしなかった	３８
小高泰志	入会して早や２３年・・	３８
恩地　博	さらなる発展を期待	３８
丸橋英正	タントの魅力は多様性！	３９
森　倫子	タントと私の２２年	４０
三浦　茂	テレマークスキーって・・	４１

ゴールデングループ

本間義啓	『ゴールデン企画について』	４２
桑原茂樹	素晴らしい決定！	４３
方山京子	向上心も芽生え！	４３
桑原節子	レンタルスキーからのスタート！	４３
鈴木玲子	今も気持ちは前向き！	４４
佐藤雅江	私とスキー そして タント	４４
石川肇久	学生時代の寮の様でした	４５
嵯峨山和弘	情熱を持ち続けて切磋琢磨	４５
大越雅子	何十年ぶりのスキー	４５

ふたたび「基地としてのタント」

初代会長　小川 昭彦

早いですね？
もう２５周年ですか・・・？
タントの創設は、「発起人７人」の努力が実りました。何も無いところから、何かを創っていくのはたいへんな努力を要します。１９９８年秋に、組織としてスタートが切れたのですがそれまでが大変でした。小川の自宅が、「大和市つきみ野」にあったので「つきみ野自治会館」の２階の会議室を借りて毎週のように「会議」。

「会議」が終わると小川の自宅に移動して、飲みながら食べながら熱い談論。家内と娘の千草には、お酒と料理の面で助けてもらいました。都連への加盟申請は、なかなか面倒でした。一番やっかいだったのは、世間でいうところの「連帯保証人」というべき「紹介団体」をみつけることでした。つまり、「タントスキークラブ」の「紹介団体」になるということは、「連帯保証人」になるという事。「タントスキークラブ」がお金が無くて都連に負担金などを払えない時は、「紹介団体」が肩代わりして払う必要が出てきます。
ボクが、準指導員を受けたのは「板橋区スキー協会」から　１６人の仲間と受検。その時の仲間の一人が下平滋先生でした。準指受検から月日が経って、下平先生は「日野市スキー連盟」の会長をしておられました。 相談すると、気持ちよく「紹介団体」になることを引き受けてくださいました。それから、うるさい先生方が揃っている「都連理事会」に下平先生と二人で出席。タントスキークラブの方針や組織など演説。鋭い質問も飛んできました。「主力が抜けてしまって、東京アルムスキークラブはつぶれませんか？」など。いろいろありましたが、無事に都連に加盟が許可されました。
１９９８年度の最初の役員構成を書いておきます。
会長＝小川昭彦、副会長＝吉沢正雄（退会）、運営委員長＝池澤康之、総務部長＝本吉貞彦、教育部長＝岩崎拓実、会員部長＝川崎英樹。あと、「発起人７人」の中で川崎みち子さんは部長には就きませんでした。小川は、タントの会長を１０年間　務めて勇退。池澤さんにあとを託しました。そして、以前からやりたいと思っていた、「自由な発想のスキー団体」を創って既に１５年間経過しました。「スポーツ名人塾」と言います。１５年間で、所属メンバーは２１０人に増えました。構想の段階では、宮園耕二さんや池澤康之さんも入ってました。

タントとスキーと私の25年

初代総務部長　本吉 貞彦

２５年前の暑い夏、会議室でタントの立ち上げ準備をしていたのがついこの前の様です。当時は人が集まるか、どの様に広め、参加してもらうか等、手探りで色々な事を試行錯誤していたのが懐かしく思います。

当時スキー場はどこも盛況で、リフトの待ち時間が２０分３０分は当たり前の時代で今とは隔世の感があります。また職場の周りを見てもスキーをする(したことがある人)のは今では主に50代以降で20代30代の人はスキーをする人が希少な存在になっている感があります。
私も２５年でスキー環境も変遷し、時間がたてばスキーが好きなだけ出来る時間が取れると思っていましたが、なかなかうまくいかない環境となっています。
タントスキーがコンセプトとしている、その人、その時々の関わり方、ベースとしてのタントを大切にし、これからも出来る事に協力しながら参加させて頂きたい思います。

宮園さんが「YUKIBITO」を設立して池澤さんも抜けました。「スポーツ名人塾」は今も１シーズンに３泊４日のレッスン会を１０回前後を実施。特別講師に「丸山貴雄」「春原優衣」「中田良子」「佐藤麻子」「末松　明」などの有名デモに来てもらっています。１７年前に、小川は「基地としてのタント」の文章を発表しました。けっこう、インパクトがあったようです。小川は、「スポーツ名人塾」で１年中多忙です。この夏も、「室内スキー場」で「納涼・日帰りスキーレッスン会」をやっています。しかし、何かをいろいろやっても小川がかえる「ベース基地」は「タントスキークラブ」です。

もっとスキーを

初代教育部長　岩﨑拓実

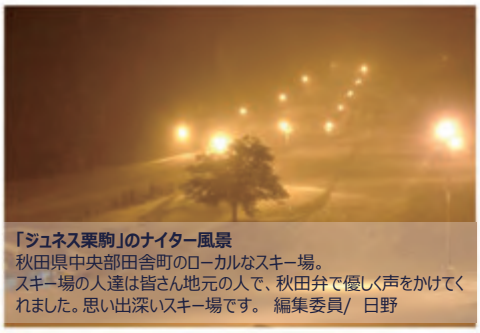
タント創設の時に集まった皆で骨格を作り、その後も色々な個性を持つ皆さんが参加され、２５年を経てクラブが育っているのだなと感じています。私は、2003年から転勤で関東を離れましたが、2019年から3年間関東に戻れたときに、新しく知り合うタントの皆さんとも楽しく滑ることができ、”基地としてのタント”を実感しました。

参加できない間も、転勤した三重県、愛媛県だけでなく北海道、高知など、色々な地でスキーを通じて楽しい人達と知り合うことができました。また、今年は、富良野スキー場で8人ほどの若者のグループと遭遇しました。そのうちの一人が、斜面で転ぶ毎に、平らなところまでスキー板を持っては走り、履き直すという体力任せの行為を繰り返していたので、少しだけプルークのレッスンをしました。その彼は鳥取から、他のメンバーも同じ学校を卒業し、就職で各地へ散り、それぞれが各地から大雪で空港に足止めされながら北海道に集合したグループでした。若い方達のスキーの体験に立ち会えるのは楽しいなと改めて感じました。

素晴らしい趣味となるスキーを知ってもらい、
もっとスキーを楽しむ人を増やしたいですね。

みち子夫人からひとこと

この度は、タントスキークラブ設立25周年、誠におめでとうございます。設立メンバにはなりましたが、出産・育児など３人の子育てなどと重なってしまい、クラブ活動からは、すっかり遠ざかってしまいました。



「ジュネス栗駒」のナイター風景
秋田県中央部田舎町のローカルなスキー場。
スキー場の人達は皆さん地元の人で、秋田弁で優しく声をかけてくれました。思い出深いスキー場です。 編集委員/　日野

でも、家族でのスキーは恒例行事として、楽しんできました。子供が小さいころ、熊の湯行事に家族で参加して、子供が大はしゃぎしたこと、そりの上で寝てしまいそのまま移動したことetc…。楽しい思い出です。その子たちも、おかげ様で社会人になりました。　これからも、タントの発展とご健勝を祈っております。

タントスキークラブ２５周年に寄せて

初代会員部長　川﨑 英輝
みち子

タントスキークラブ、創立２５周年、おめでとうございます。思えば、準指を取って１年過ぎたころ、その仲間と結婚した年に、元会長の小川さん・元副会長の吉沢さん、現会長の池澤さんらから、新しくクラブ設立しようとのお誘いを受け、妻とともに、設立メンバにさせていただきました。その時のコンセプトの一つに「自由に意見を言い合えるフラットな組織にする」がありました。

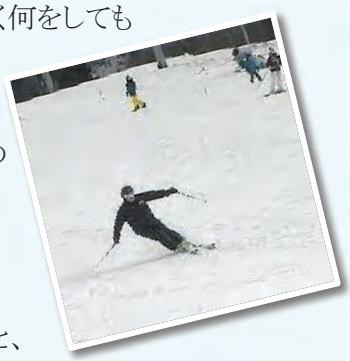
一般的な社会活動では、上下関係（年齢、地位など）が当たり前で、様々な年齢・職種・地位の方が集まったこのようなクラブでは、たいへん重要な考え方だと思っています。だからこそ、「元気で活発に活動しているクラブ」になっていけたんだと思います。

タントの私の一番の思い出は、やはり「ジュネス栗駒」行事です。ほぼ、プライベートなゲレンデで滑り放題、何と言っても目に焼き付いているのは、ホテルからも見渡せるゲレンデでのナイター・パウダースキーです。

班の雰囲気も良くとても盛り上がったと思います。私は、お酒が弱いので「成瀬川」の思い出はあまりありませんが、宴会もめちゃくちゃ盛り上がってましたね。　近年は、クラブ自体も、創立当時からの多くのリピータ、ゴールデンさんの活躍などで高齢化が進んでいます。これから先もずっと元気なクラブにしていくには、リニューアルが必要で、若い方が中心なフラットな組織にしていくことが、大きな課題だと思います。　５０周年を迎えた時にも、元気なクラブで元気にスキーを楽んでいることを想像しつつ、タントにご縁の全ての方のご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。

25 年継続して思うこと　富井 宏至

TANTO スキークラブが誕生してから、もう 25 年も経つのですね。この原稿依頼をいただいた時、あらためて実感しました。振り返ってみると 25 年前、当時は新設のクラブということで自由な雰囲気と開放感に浸る中、度々ハメを外すこともありましたが、とにかく何をしても楽しかったですね。



スキーに関しては資格の取得や技術の向上を目指して、ひたすら貪欲に取り組んでいました。

時が経過して今思うと、その当時はあまり気にとめていなかったのですが、クラブには「スキー」というキーワードをもとに参加される様々な方と出会う機会があります。そこには日常生活や仕事関係では絶対に出会うことは無かったであろう方々が沢山いらっしゃいます。そんな中で構築されたフレンドリーな人間関係はとても貴重であり大切なものであると強く感じております。

皆様、TANTO スキークラブの一員として
今後とも末永くよろしくお願い致します。

25 年継続して思うこと　渡部 健

私はタントスキークラブが創設された 1997 年に入会しました。当時、私は社会人になって 3 年目でした。私自身、大学生の時に大学のスキークラブに所属し活動していましたが、自分自身や同期の目標であった『SAJ 一級に同期全員合格』して卒業する目標を達成することが出来ず、卒業後もスキーに関しては不完全燃焼な気持ちを持ったままでいました。そのような中、実家の市の広報誌に『スキークラブ新設に伴う入会説明会』の記事を見つけました。その記事を見て、また、スキーを本格的にやってみたい気持ちになり、説明会に参加し、その年のシーズンの行事（確か乗鞍温泉）に初参加しました。初参加で緊張が続く中、小川前会長の班でレッスンを受講しました。レッスンは終始和やかな雰囲気で初参加の緊張も徐々に解けていきました。レッスン後にスキーカルテを頂き、スキー技術のアドバイスを受けたことに非常に感銘を受けました。確か、その行事でタント初の検定があり、1 級を受験しましたが惜しくも合格点に 1 点足らず不合格でした。リベンジすべく、そのシーズンの最後の行事にも参加し、検定で念願の 1 級に合格することが出来ました。そこを起点として、タントスキークラブに関わる事になり、今日に至っています。今はタントではスキーを指導する立場となり、研鑽に努めていますが、この 25 年は長いようであっという間であり、人生の半分はタントと共に歩んできたと言っても過言では無いと思っています。今後も微力ながら、タントに貢献できるように活動していきたいと思っております。

25

基地としてのＴＡＮＴＯ
タントスキークラブ創立 25 周年
おめでとうございます。

タントと出会って 20 年　　菰田　理恵

ありきたりですがそんなに経っていたのかという気持ちです。その間私自身当然歳をとり、変化もありましたが、今作られている自分にタントが所々関わっているように感じます。第一にスキーの楽しさを知り、細々とではありますが続けています。会員部や会報作りに参加した事も新たな知識を得られて良い経験になりました。

何より楽しい思い出！
強く印象に残るのは
志賀草津ツアー、
天神平ツアーで
山スキーをかじらせ
てもらえたことです。

（体力の続くうちにまた行きたいなぁ～）
おいしいお昼やスキーの後で心地良い疲れを感じながら食べる夜ご飯、他にも沢山幸せな気分にさせてもらいました。また、タントに参加をすると様々な立場の方とお会いして視野を広げることも出来ました。
それにしてもタント発足 25 周年すごいですね！
私もまたタントから楽しみをいただいて自分に吸収させたいと思います。
ますますの発展をお祈りしています！

25 年継続して思う事　　富井　一雅

思えば、創立当時のスキーはまだ今のような形状になる以前の長いサイズのタイプで、ちょうど「カービングスキー」としてそれ以前のものよりもトップとテールの幅が広いタイプのスキーが出回りだした頃と記憶しております。ですから時代の流れを感じずにはいられません。さて、ここ数年はすっかり後任の方々にお任せしてしまっているクラブでの指導活動ですが、継続することにより指導員資格、検定員資格の取得やそれに基づく指導活動（クラブ内に限らず公認スクール等）を通して何名もの受講生を受け持ち、時には級別テストの採点も行い、上達や合格に貢献できたのだとすれば非常に喜ばしく存じます。

自身を含め、「より上達を促すためには気分の高揚が大事である」と考える私の指導スタイルには（テストの採点を含め）時には「甘い」とされることもあったかもしれませんが、今日までの指導活動、また今後の指導活動においても継続するであろう私が座右の銘としている先人の残した格言をご紹介させていただき締といたします。

「やってみせ　言って聞かせて
　させてみて　誉めてやらねば　人は動かじ」

基地としてのＴＡＮＴＯ
タントスキークラブ創立 25 周年
おめでとうございます。

マスターズ選手として生涯現役を歩む道

宮園　耕二

今年の2月5～6日に白馬岩岳スノーフィールドで行われた「第2回全日本マスターズスキー技術選手権大会」に、恩地さんと共に選手として参加してきました。

昨年の第1回が新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となったため、実質的には今回が初開催となります。コートは、ホワイトプラザ正面のビッグバーンとノンストップバーン。種目は、大回り、小回り、小回りリズム変化、総合滑降の4種目です。「全日本」というだけあって運営は本格的ですが、予選会はなく、斜面は優しい設定。前日と1日目の午後にはナショナルデモンストレーターによるワンポイントレッスンもあるので、大会に出るのは初めてという方でも安心して参加できます。進行がスムーズで時間の余裕もあり、大会ではありますが、選手同士で交流しながらゆったりと楽しく過ごせるのが魅力です。

結果、恩地さんが 70 歳以上の部で第2位、私が 40–49 歳の部で第3位と、タント勢は2人とも表彰台に立つことができました！

来年以降も、大会は続きます。大会を目指す人のための練習会もやりたいなと思っています。いくつになっても上達したいタントのみなさん、「マスターズ選手」として一緒に練習しながら、共にレベルアップを目指しませんか？

100 年ゴール時代

小林　智美

創立 25 周年おめでとうございます。100 年ゴール迄あと 75 周！タントスキークラブ創立より元職場の先輩から声をかけていただき入会。現在へ継続でき感謝しております。素晴らしい出来事と嬉しい記憶です。スキーと出会い 33 シーズンを迎えます。日々ライフイベントの変化で参加できない時間も自身の中で変わらない目印となったタントの言葉が二つ。「基地としてのタント」と「元気が出るパーティー」です。言葉パワーの存在は心がぶれず目に見えない「一体感」と気づきます。
今の唯一冬の楽しみは当クラブ主催プライズテストです。再会と検定の場。昔の自分では考えられない技術的検定への挑戦会。ドキドキです！
未来は生活文化のスポーツと等身大の世界観でキセキという名の雪を残せたら幸せ。情熱を忘れず無茶なく自然に心地よく動き続けたいです。

基地としてのＴＡＮＴＯ
タントスキークラブ創立 25 周年
おめでとうございます。

多様な仲間が集う

前田　歩美

縁故知人だらけの昔ながらのクラブと違い門戸を広く構え、多様な仲間が集うクラブ、 タント。かく言う私も斑尾のメンバー企画に受検仲間からお声がけいただき、なにかとタントのイベントに参加するようになって早 6 年、昨シーズン遂にメンバー登録をしました。

行事参加にメンバーの偏りがあったり組織運営は影の縁の下の力持ちさんが尽力してのことはどこのクラブも同じですが、タントの強みはその組織力の高さ。あっぱれ脱帽です。加えてみなさんのお人柄、いつも温かく迎え入れてもらっています。これからもユーザー思いのわかりやすいホームページを駆使して新しい風を迎え続け、常に粋な活動を続けられる、まさに名の如くなかみたっぷりのタントであれ！

地球温暖化とスキー

加藤　節夫

近年、地球温暖化にかかわるカーボンニュートラルが話題となっていますが、スキーを楽しむ時身に感じることが有ります。

2004 年シャモニーから、12 年・18 年アオスタからと3回ほどモンブラン氷河（メールドグラス）に行きました。地球温暖化の影響で暖冬が続き氷河は毎年後退し、約 4m ずつ厚みが減少しているそうで、氷河は多数のクレバスがあり小石を含んでいるのでエッジから火花が散る様なコースをガイド付きで約 20km 滑り、最後は氷河が溶けた為 100mも上になってしまったモンタンベール登山鉄道駅に登って行くか、峠を2時間程歩きで越えてシャモニーに到着します。

シャモニーではスイスのツエルマットに倣い内燃機関車の乗り入れを禁止し、電気自動車・馬車の導入を真剣に検討しているそうです。雪があってのスキーですから、30 周年に向け環境問題も考えながら雪上に立つ心構えが必要かもしれません。

アオスタ側展望台からのモンブラン

25

基地としてのＴＡＮＴＯ
タントスキークラブ創立 25 周年
おめでとうございます。

スキーバカだった頃

瀬尾和隆

創立当時私は29歳でしたが、もう54歳になりました。月日の流れは早いですね。思い起こしますと、私がスキーにのめり込み始めたのは、26歳の12月からでした。どうせやるなら最短距離で上手くなりたいと思い、車を飛ばして1時間少しのスキー場へ週末に行っては、スキースクールに入って
レッスンを受けていました。そこで渡辺さんとの運命の出会いがあり、2級合格という同じ目標で
意気投合しました。その席でスキークラブという存在を知り、3月のスクール行事に誘っていた
だけたので、喜んで参加しました。スキークラブ行事に参加した私が見たのは、講師の方々の素晴らしい滑りでした。もう目がキラキラしてしまった私は、講師の方々のように格好良く滑れるようになりたい！と益々スキー熱が上がっていきました。その年のオフシーズン、渡辺さんを誘って週末はザウス（懐かしい！）に通ってスキー三昧の日々でした。ザウスでは渡辺さんとビデオを撮りまくり、帰りの車中ではビデオ反省会をして、東名川崎インター近くのラーメン屋でラーメンを食べて締めるのが定番コースでした。2人でお互いのスケジュール帳を広げて日程を合わせてはザウスに行っていました。ある時、ザウスにお招きした川崎さんがそんな私をビデオ撮りの中で「スキーバカ」と言っていたのを聞き、すっかり喜んでしまいました（バカですね…）。スキー場でなくてもスキーの練習ができないかと思い、粗大ごみにあったスキー板をいただき、ある夜に公園でプロペラターンを試みたこともありました。あまりにガシャガシャと音が鳴り近所迷惑だったため、すぐに退散して、その足で多摩川の土手に向かいました。そして、貨物列車が鉄橋を渡る音がちょうどガシャガシャ音をかき消してくれるのでバレないと思い、貨物列車が来るのを待っていました。そして貨物列車が来たところでそれっ！とプロペラターンの練習をして、貨物列車が鉄橋を渡り終えたらピタッと止めて、その場でじっと次の貨物列車が来るのを待ち、またそれっと！なんてやったりしました（これはさすがに1日でやめました（汗））。
また、早朝から午前中いっぱいを所沢航空公園にてインラインスケートでスキートレーニングをして、午後にはザウスに向かい、終了時間まで滑っていた時もありました。その2年後にタントスキークラブが創立されました。タントスキークラブ第1号の準指導員受検者として推薦していただき、皆様のサポートのおかげで何とか準指導員に合格。でもこのままでは準指導員としてダメだと思い、その後もオフシーズンにはザウスに通って滑り込む週末を過ごすことが数年続きました。バカみたいに滑っていた20代後半から30代前半でしたが、スキーがとても楽しく、自分の中で一番スキーが上達していた時期でした。
その後、結婚、子育てとガラッと生活が変わり、次第にタントの行事に行けなくなり、今ではほとんど顔を出せておりません。申し訳ありません。
先日、斑尾高原で息子とグラススキーにチャレンジしていてふと思いました。ザウスは無いけど、グラススキーもあれば、今はサマーゲレンデもある。その気になれば年中滑れる環境はある。あとは気持ちだけ。目を背けてきたまだやり残している目標に向かって、またスキーバカになってみるのもいいかなって。でも、体と要相談ですね（笑）。

25

基地としてのＴＡＮＴＯ
タントスキークラブ創立 25 周年
おめでとうございます。

あっという間の20年　　沼澤　倫子

発足 25 周年、おめでとうございます。
私は朝日新聞の社会人サークルの紹介記事でタントスキークラブを知り、知り合いもいない、どんな雰囲気のクラブなのか、確認することもなく 1 人で入会しました。初参加時の不安とドキドキタントの皆さんに掛けて頂いた言葉、レッスンで一緒になった皆さんの事は今でも鮮明に覚えています。

幾つも偶然と出逢いが重なり、タントの一員になる事ができました。

現在もスキーを続けることが出来ているのは、私をスキーに誘ってくださったタントの仲間がいたからです。そしてスキーを通じて、世代、業種を越えた知人、友達が出来たことは、私の生活を豊かにしてくれました。何年経ってもスキー技術は上達しておりませんが、仲間のお陰で現在進行形でチャレンジを続けています。継続は力なり‼を信じて、いつかはきっと素敵に滑る事ができるんじゃないかしら？と自分に期待しています。

15年継続して思うこと　　林　浩一郎

スキーが上手くなりたいという思いでタントにお世話になってから、もう 15 年も経ったのですね。スキー行事では、一生懸命教えて下さる素晴らしい講師陣に出会えたこと、スキーに対する熱い思いを持ったメンバーの方々と、お酒を交わしながらスキー談義に花を咲かせたこと、日本各地の大きくて魅力的なスキー場に行って存分に滑ったことなど、今振り返ってもとても楽しい思い出となっております。　現在は福島県の猪苗代町に住んでおり、なかなかタントの行事にも参加できませんでしたが、ホームページで皆様の活動の様子を拝見しつつ当時の思いを重ねておりました。今年はコロナが収束し、スキー行事ができると良いですね。小学生の子供とのんびりスキーを楽しんでおり、ある程度滑れるようになりました。ファミリー企画には是非参加したいと思っております。また皆様と楽しくスキーができることを楽しみにしております。

猪苗代湖スキーリゾート

タントを大事に、大事に‥　　西垂水　和子

祝▯25 周年▯すっかりご無沙汰してしまっているこの頃ですが、運営を継続し、クラブを盛り立てているみなさまには、本当に感謝しております。早いもので、25 周年なんて…どこかで聞いた覚えが…そうそう KinKi Kids の CD デビュー25 周年と一緒じゃないですか。(笑)

さて、私は諸事情により、ここ 4 年くらいスキーに行っておりません。こんな日が来るとは思ってもみませんでした。最近はよく、リフト待ちの夢をみます。そう、タントにドハマりしていた頃が懐かしい…会員集めから始まり、そして盛り盛りの企画、安全面にも力をいれ、そしてシニア、キッズと、ここまで皆さんが、タントを大事に、大事に育ててきましたね。お互いリスペクトしてつないできたのかと！当面、雪上には立てそうもないですが、陰ながら見守っております。

今、思うこと　　小川　千草

タントが発足してもう 25 年ですか！思えば、スキーを通じて出会った方々から、たくさんの影響を受けて、今の私があると感じます。

まず思い出すのは、準指導員を受検した頃、まだタントも初期で私も 20 代前半でしたが、一緒に受検した皆さんや合格するために教えてくださった方々に、とてもお世話になりました。特にめぐちゃんは、一緒に受けようと強く背中を押してくれた人で、ご存知の方も多いと思いますがコミュニケーション力が高く、いつも周りを明るく楽しくしてくれて、私に良い影響をたくさんくれたこと、思い出します。

タントでの思い出、楽しかったことたくさんありますが、なかでも私にとってはバックカントリー初体験だった八甲田ツアーが、ぐっと世界が広がった感じがして、思い出深いです。私は当時まだファットスキーなんて持っていなくて、基礎用の短いカービングスキーで行きましたが、これが深雪に埋まるわ、引っかかるわ、すぐに転んで自分で立ち上がることもできないわ・・・。参加者のほとんどがそんな状態で、山田敦さんが片っ端から引っぱり起こしてくださいましたが、今思うと、よく連れて行ってくださったものだと思います。

タントの行事以外でも、私は山田敦さんにとてもお世話になっていて、手つかずの自然の山の中や、大雪の降る寒い天候の日に滑ることが大好きになったのは、山田敦さんのおかげです。スキーの本質的な楽しさを教えてくださった恩師であるとともに、個人的な暗い悩み事にもいつも寄りそった言葉をかけてくださる心の恩師です。

ところで、皆さんには“推し”はいますか？私の“推し”は丸山貴雄さんです。言わずと知れたスキー界の有名人ですが、タントでも以前レッスンに来ていただいたことがありますね。私にとって“推し”がアイドルや芸能人ではなくて良かったです。だって、実際に会って話したりできるどころか、大好きなスキーを教えてもらうことができるから。スキー技術が上達する楽しさをいつもいただいています。テレビやスキー雑誌やSNSなどで拝見できる機会が多く、いつもワクワクするので、これからも丸山貴雄さん“推し”を楽しんでいきたいと思います。

良いことも悪いこともいろいろありますが、今私は、私と同じようにスキーが大好きな夫と一緒にスキーに行けることをとても幸せに思います。お母さんになりたかったけどなれなかったオバサンは、好きなことを思いっきり楽しむオバサンになる！と決めました。失われていく若さ、体力の急激な衰えに焦る年頃ですが、言い訳にしたり卑屈になったりせず、何歳になっても私らしく笑っていられたら、と思っています。

これまでスキーを通じて出会い、私と関わってくださったすべての方々に感謝いたします。これからもどうぞよろしくお願いします。

レッスン内容に感心して‥　浜田 孝和

会社の同僚に誘われてスキーを始めた。脚力を活かしたお地蔵様ボーゲンが出来るようになった頃、会社の先輩にシャモニーに連れていかれ、エギーユ・デュ・ミディの氷河スキーツアーで山岳スキーの楽しさを知った。

春の富士山スキーに行って技術不足を痛感した。基礎系のスキークラブを探してタントスキークラブを知り、お試し参加で充実したレッスン内容に感心し入会した。入会して数シーズンは真面目にレッスン行事に参加していた‥‥。少し滑れるようになった頃にあちこちのバックカントリー（BC）ガイドクラブのツアーに参加するようになり、白馬、谷川岳、神楽、渋峠あたりの BC ツアーに参加した。タントの行事にはフリーしか参加しなくなった‥‥。八甲田に通い始め青森の呑み屋・ロープウェーの便利さ・酸ヶ湯温泉にはまり月一で通った。タントの行事には年一の参加になった‥‥。色々と滑る場所やスタイルは変わったりしたが、これからも滑り続けていきたい。

よろしくお願いします。

15年継続して思うこと　瀬尾 雷太

スキークラブが発足してから25年‥‥。
発足当時にご尽力いただいた方、現在に至るまでクラブの繁栄にご尽力いただいた方、クラブにかかわられた方、みなさんに感謝です。

スキー人口が減少していく中で、スキーを楽しむことをベースとして、いろんな志向を持っておられる方々が集まる場、それがタントだと思います。ここ何年も、家庭や仕事等の様々な事情で、クラブの行事に参加できていませんが東京都スキー技術選手権大会に出場させていただいていた頃技術の上達を目指して継続していたことで、今でも楽しみながら、少しでもレベルアップしていると感じられる瞬間がうれしくて、シーズンになるとゲレンデに立ち続けています。

夏が終わり、秋を迎える季節になるとシーズンが早くやってくるのが楽しみでならないカラダ‥。そんな気持ちになれる場を提供してくれたタントにあらためて感謝です。そして、これからもよろしくお願いします。今シーズンも怪我に気をつけて、スキーを楽しみたいと思います。

タントの四半世紀と自分の四半世紀

高木　英夫

タントスキークラブ 25 周年、おめでとうございます。今回はいくつかあったテーマの中から四半世紀を振り返るテーマで駄文を寄稿いたしたいと思います。

私がタントスキークラブに出会ったのは、若かりし 24 才。大学の同級生である渡部さんに「大和市の広報にこんなん出ているけど一緒にいきませんか？」的なお誘いを受け・・・。若かった当時、私は何も用事がなかったのでしょう。渡部さんと大和市の会場に行き説明会を受け、その冬には白馬五竜の行事に参加し・・・。今、思えばあれよ あれよとタントスキークラブに巻き込まれていきました。巻き込まれていたのか、自ら巻き込んでいたのか、果てしなく微妙なところではあります。

あれから 25 年。思えば四半世紀がたちました。当時はまだ若く、今よりもきっと無理も出来て、お酒もいっぱい飲めて、スキーも一杯できたお年頃だったと思います。25 年経ってみると、その当時と同じ生活は出来ないものの、タントで出会ったたくさんの先輩方やお仲間と今でも交流があり、25 年間欠かさず冬を心待ちにする生活をしています。

皆様のおかげで、冬になると仲間がいる「基地としてのタント」のコンセプトに今でもあやかっております。これからも末永く、家族ともどもよろしくお願いいたします。あらためて 25 周年、おめでとうございます。

いつまでもタントらしく

柏原　俊樹

ずっと前の会報に、タントについて思うところを書きました。そのときと同じ内容を書かせていただきたいと思います。考えていることは今も変わっていませんので。

タントに望むことが 2 つあります。

1 つは、タントに参加していた人の都合が変わって参加しづらくなっても、また参加できるようになったときのために、変わらずそこで待っていてほしいということです。家族が増えたり独立したり、仕事を変わったり辞めたり、介護をしなければならなくなったり、体調を崩したりして、人生の形が変わることは、誰にでもあり得ますし、そのことは年齢とともにますます強く感じています。

もう 1 つは、ただそこにあるだけでなく、タントらしくあってほしいということです。タントらしさって？ いろいろな人を受け入れる優しさかな、と変わらず思っています。

タントはいつまでもタントらしくあってほしい、心からそう思います。

東京都スキー連盟総務本部専門員をやってみて

3 年ほど前から都連総務本部の専門員をしています。各種会議の運営などをお手伝いする、裏方中の裏方です。

組織がスムーズに動けている裏には多くの人の尽力が必要なのは理屈としてはわかりますが、実際にやってみるまでは、これほどとは思いませんでした。

タントについても同じことで、タントをよりよくするために、できることを皆がそれぞれにがんばっているな、と常日頃思っています。皆様、いつもありがとうございます!!

25

基地としてのＴＡＮＴＯ
タントスキークラブ創立 25 周年
おめでとうございます。

多様な仲間が集う　　伊藤 毅之

まずは、創立 25 周年誠におめでとうございます。早いもので私がタントに入会して 21 年くらいになるかと思います。

20 年継続して思うことは、確か私が 5 周年記念パーティに出席したとき、現ナショナルデモの丸山貴雄選手がまだ大学生だった頃、若手でこれから活躍する選手だからということでゲストとして招かれていました。その頃は失礼な話し全然存じ上げない選手だったのですが、「近い将来、必ず技術選で優勝します！」と、自信満々で言い切ってすごい人だな～と強烈な印象だったのを今でも覚えています。でもその発言はその通りで、その後 3 連覇を含む 2022 年までは 5 度の優勝と 4 度の準優勝を果たしています。

まさに基礎スキー界のレジェンドですね。思えば、当時私が都予選に興味をもって出場したいと思ったきっかけは、丸山デモのそんな熱い言葉があったからかもしれません。少しでも良い成績を！

今年ダメでも来年こそは！そんな思いが仲間達と切磋琢磨した毎年のスキーの楽しさにつながっていました。夢は都予選を通過して全日本に出場する！なんては夢のまた夢でしたが(笑)自分のことはさておき、そんな丸山デモですが先日、2023 年の技術選をもって引退を宣言されました。とても寂しいですが最後の勇姿と今後の活躍を期待しております。

スキーの楽しさを教えてくれたタント

平原 蒼生

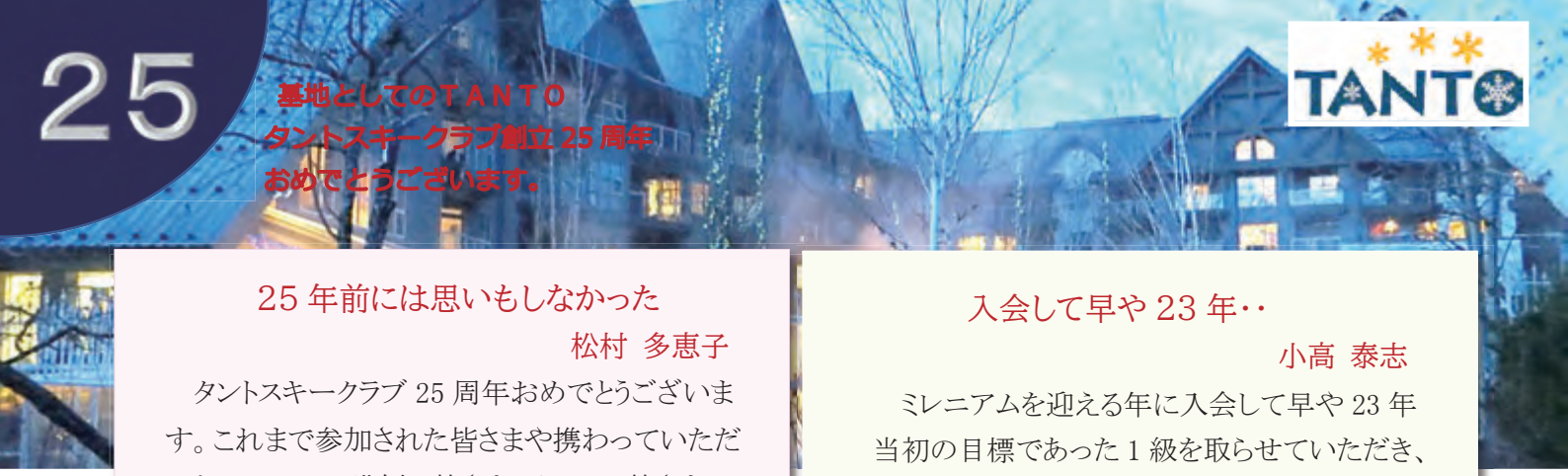
僕が生まれて初めてスキーをしたのが、2006 年 1月 7 日から9日に行われたタントスキークラブの「白馬岩岳ツアー」でした。当時僕は4歳でした。最初は、腰に綱を巻いて、父が後ろから引っ張るところからスタートしました。そこから父や、色々な人に教わりながらスキーをしてきて、スキーの楽しさを知り 17 年が経ちました。

４歳で初めてのスキー
白馬岩岳、
腰に綱を巻いて・・。

そして、現在僕は 21 歳になりました。スキーの楽しさを教えてくれたタントや僕のスキーの技術を上げてくれた父に感謝しかありません。

中学に上がった頃から部活動（サッカー部）が始まるとなかなかタントの行事に参加できなくなり、スキーからも 6 年弱離れていましたが、今シーズンからは多くのタントの行事に参加したいと思っています。そして、人と一緒にスキーをする楽しさや、人とつながることの大切さなどをタントから学ぶことができたらと思います。

これからもタントスキークラブの発展を祈っております。



25

基地としてのＴＡＮＴＯ
タントスキークラブ創立 25 周年
おめでとうございます。

25 年前には思いもしなかった

松村　多恵子

タントスキークラブ 25 周年おめでとうございます。これまで参加された皆さまや携わっていただいたスペシャル講師の皆さまスタッフの皆さまのおかげで 25 周年が迎えられたのだと思います。タントとの関わりは、現会長の池澤さんと職場スキーに行ったのが始まりでした。部署も違っていたのですが、そこで話をするようになり「スキークラブを作るから入らない？」とスカウトされました。当時大学生だった弟と一緒に、料理もワインも美味しい代々木のお店に行き「SKI NOW」や映画「私をスキーに～」も観ていましたが家族スキーしか知らない私達姉弟はスキークラブ、資格、リズム変化等々全く知らず目をキラキラさせた皆さんの話を興味深く聞いていました。

初参加した戸隠で 2 級初受検のドキドキから、資格取得と 25 年前には思いもしなかった現在の自分にビックリです。クラブに在籍し行事に参加して、沢山の人とも出会えました。

これからも皆さんと一緒にドキドキ・ワクワクを共感していきたいです。

入会して早や 23 年‥

小高　泰志

ミレニアムを迎える年に入会して早や 23 年当初の目標であった 1 級を取らせていただき、更に TANTO とのお付き合いがなければ経験できなかったであろう、月山での夏スキーや八甲田、志賀草津ルート等でのバックカントリースキー、かぐらへ行ったときには嵐で朝からゴンドラが動かず、山の中腹に宿泊していた僕等は下から誰も上がって来ないゲレンデを、貸し切りで(リフトも動かないので)スノーシューで登り、ホワイトアウト状態の中を滑ってみたり、山ばかりでなく海でのシーカヤックにも行ったり etc…楽しい思い出を沢山作れました。

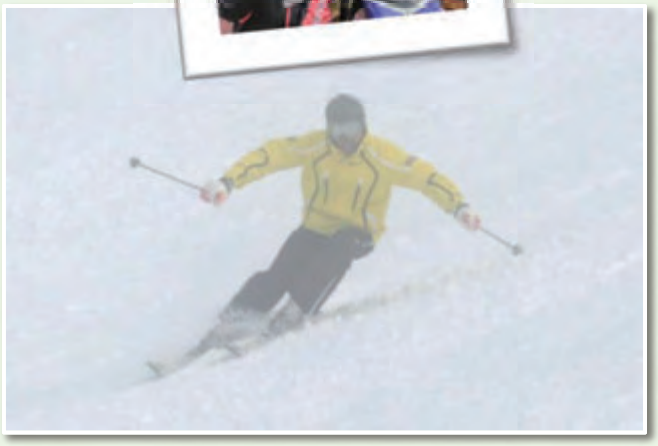
入会時 40 代前半だったのが今や 60 代後半(ˆ−ˆ;仕事も現役引退が近いので、これからもっともっと滑れそうです。

これからもよろしくお願いいたします。皆で TANTO を盛り上げましょう！

さらなる発展を期待

恩地　博

1997年にスキーを愛する仲間「小川さん、池澤さん、岩崎さん、本吉さん、川崎さん」が集まって設立したタントスキークラブは25年経ちました。スキーの技術・用具や指向、スキー場や宿泊設備交通機関等のスキー環境が大きく変化していくなか運営には苦難の道だったと思いますが大変有り難う御座いました。今後25年タントスキークラブの50周年までにさらなる発展を期待したいです。



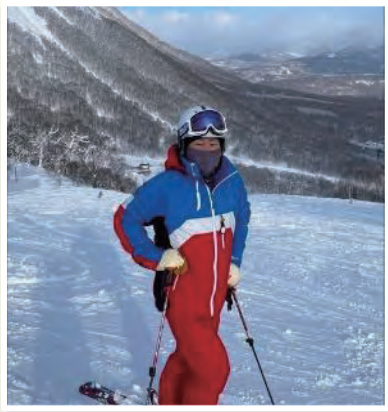
25

基地としてのＴＡＮＴＯ
タントスキークラブ創立 25 周年
おめでとうございます。

タントの魅力は多様性！　　丸橋　英正

タントスキークラブ創立 25 周年おめでとうございます！

自分は 40 歳で斑尾高原スキー場にて SAJ バッジテスト 1 級に合格するまでは、もっぱら行きつけのスキー場で自分流のスキーを楽しんでいました。



この合格を機に色々なスキー場で滑りたいと思い、ネットでスキークラブの情報を検索していたところ行き着いたのがタントのホームページでした。様々なスキー場での滑走風景、アフタースキー、オフイベントの楽しい写真やレポート記事が満載されていて、見ているだけでワクワクしました。説明会に参加してから入部を決めたかのかどうか今となっては記憶が定かではありませんが、まずは試しにということで即入部したのは覚えています。当時は週末に 2 つの行事が開催されるくらいツアー企画が活況でしたので、色々なスキー場で滑りたいという自分の欲求は直ぐに満たされました！初の行事参加は確か白馬五竜スキー場での行事でした。自分にとっては初対面の参加者ばかりなので、懇親会ではみなさんの輪へ溶け込めるかドキドキしていましたが、T ちゃんが優しく声がけしてくれて、楽しく過ごすことができました。

行きつけのスキー場ではいつも決まった顔ぶれの仲間たちといつものスキーコースを滑っていたので、老若男女、様々なバックグランドを持つクラブ員構成はとても新鮮でした。そして、それは入部から 17～8年経ったいまも変わっていません。1 級合格後の目標を指導者資格とし、タントをベースに準指導員資格、指導員資格の取得に臨みました。そこでは、他クラブの受検仲間、優れたスキー指導者との新しい出会いがあり、最近ではクラブ間の交流も進み、さらにスキー仲間の輪が広がっています。マンネリ化していたスキーライフに風穴を開けてくれたタントスキークラブに感謝しています。

最近はもっぱら、準指導員検定受検者のサポートに力を注いでいますが、

これからも“基地としてのTANTO”をベースに内外のスキー活動に参画することで、自身のスキーライフの充実だけでなく、微力ながらタントスキークラブの今後の発展にも貢献できるとよいと思っています。

タントと私の22年

森　倫子

タントスキークラブが 25 周年を迎えるということで、私もタントでの活動を振り返ってみました。

・2000 年オフ企画のテニスに参加

改めて、もう 20 年以上も前になるんですね（汗）。クラブのメールマガジンでテニスの企画を見つけて参加してみたのですが、会員のみなさんが優しくて居心地良かったので、スキーシーズンも行ってみたい、と思いました。

・2001 年菅平で初めて雪上レッスンに参加

それまでレッスンを受けたこともなかったので、レッスンで自分の技術のなさにショックを受けました。そこからスキー熱に火がついて、オン、オフほぼ全ての行事に参加し、スーパービジターと呼ばれました。

・2002 年春に入会

オンもオフもタントの仲間と。インラインスケートしたり、毎週スキーに　行ったり、スキーをしにニュージーランドにも行き、シーズン中 100 日くらい　滑っていました。一番スキーが楽しかった時期でした。

・2003 年冬　1級合格

・2004 年春　企画部に入部

スタッフの皆さんも楽しそうだったので、私もその輪に入りたい、企画部に入れていただきました。この頃からクラブの勢いがつきて、行事数を増やしても人気の行事は申込開始と同時に礼。クラブも私も一番盛り上がっていた時期でした。

・2005 年春　準指導員合格

1級合格したその夜に、「次は準指」と言われてその気になった気がします（笑）。今までお世話になったみなさんに、今度は私が恩返しする番なんだ･･･と。準指を受検してみて、改めて、スキー上手くなれたかな、と思えました（笑）。合格してからは、教えることの難しさを知り、今でも悩んでいます。

・2007 年春に企画部長に就任

有資格者となってからは運営委員としてクラブ運営に携わり、行事の企画も　指導する立場で考えるようになり、ただ楽しむだけではいられなくなりました。クラブ会員も年齢層が上がってきて家庭や仕事が忙しくなる方が増えました。

2013 年には事務担当者を引継ぎましたが、私自身も仕事が忙しくなってしまい、2017 年からは部へは所属せずに運営委員としてのお手伝いだけさせていただいています。

振り返ってみれば、私がこれだけ長い間関わってきた「場所」はありません（会社も転職しているので･･･）。全盛期のようにはいきませんが、今までの感謝の気持ちを持って　ゆる～く　なが～く　関わっていければと思いますのでこれからもよろしくお願いします。

テレマークスキーって‥

三浦　茂

きっかけは、室堂でした。
1級持っているなら、すぐ慣れるよ！という、今考えると悪魔の囁き。
帰ったら石井スポーツでスカルパ買っていました。そして八甲田1本目でゲレンデとの違いに愕然。転ぶのを我慢してリタイヤか、転ぶか。その状況は浜部さんにバレていたと思います。

薄氷のポジションに乗りながら、転んだ方が痛くないのを体で覚えました。昔のことは余り覚えていないのですが、2011年、東日本大震災の時に、家族の声に押されて九州の別府に避難しました。関門海峡の空気は美味しかったです。その年5月、たんばらスキー場で、ひとり滑りながら、青空を見上げて、「戻って来たな」と思いました。その頃からの僕のスキーのチェックポイントは3Sです。

セイムディレクション／セイムスタンス／セイムアングル

どんな斜面をどんなスピードで滑ろうがこの3つが出来てれば、自分としては満足で、出来なかったら、どこが悪かったか自問自答しています。最近年のせいか太ももに尿酸が溜まりやすくなってしまいました。まだまだポジションが後ろかなあと修正しながら、試行錯誤の日々です。体に楽なアルペンターンしながら興に乗ればテレマークターンしています。好きなゲレンデは、苗場。笄山から迂回路を滑って第1ゴンドラ降り場付近の景色は好きです。迂回路途中からオフに入ると自分だけの世界に入れます。でも何回も入るとパトに注意されます。

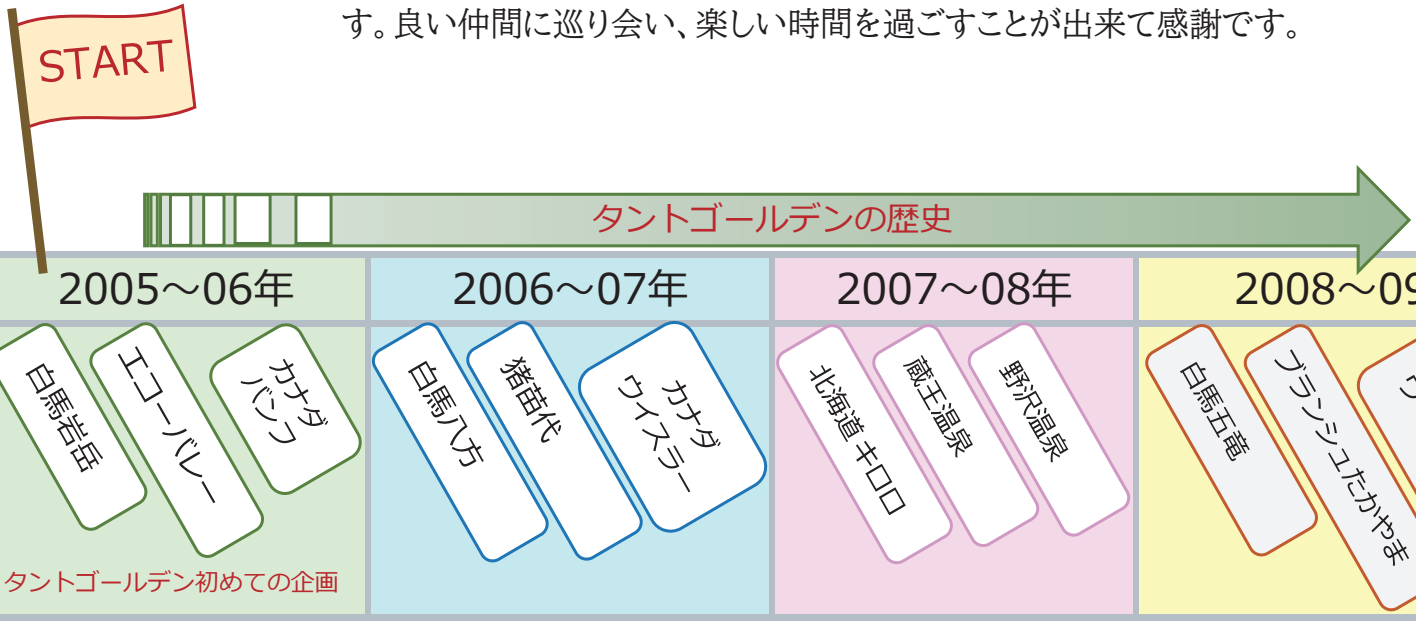
僕のスキーのイメージは”サーク”、振り子の様に揺れながら円を描いて滑る。シュプールも上体も揺れながら。サークできなくなったらスキーやめます。

『ゴールデン企画について』

“ゴールデン店長” 本間 義啓

2002-2003年シーズンにタントスキークラブに入会し、2022-2023年シーズンで21回目のシーズンを迎えます。定年になってからの入会でしたので、今の制度ではシニア会員以上の年齢でしたが、当時は、中高年者は多くはおりませんでした。しかし、スキー人口の減少は進みますが、団塊世代のリタイアによって、ゲレンデへ多くのシニア層のスキーヤーが戻って来る流れが予想されました。タントではこのスキーヤーを受け入れる体制として、このシニア層をゴールデンメンバーと称し、2005-2006年シーズンから、ゴールデン企画を立ち上げました。シニア世代（特に年齢制限はありませんが、大体60歳くらいから）の人に集まって貰い、「良い仲間つくり」、「人と人のつながりを広げよう」というスローガンを掲げました。そして、「平日」と「ゆったり」の条件でキックオフしました。

2005-2006年シーズンは、白馬岩岳、エコーバレー、カナダ・バンフの3企画を行いました。ハイライトは、2006年4月のカナダ・バンフです。女性9名、男性6名でカナディアンロッキーを存分に楽しみました。以来、毎シーズン延べ40-50人の皆さんが参加してくれていますが、2019-2020年のシーズンからコロナ禍で企画の中止が続いています。キックオフ後、18回目を迎える2022-2023年シーズンも「平日にゆったりと温泉とスキー」を計画しています。良い仲間に巡り会い、楽しい時間を過ごすことが出来て感謝です。



基地としてのTANTO

タントスキークラブ創立25周年 おめでとうございます

25 th Anniversary TANTO

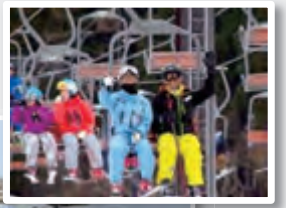
素晴らしい決定！　桑原 茂樹

16年前、62歳になっていた私はそろそろ仕事人間から卒業して何か新しい趣味を始めようと思い立った。

たまたま私の女房がタントというスキークラブに入ったところで私もスキーを始めることを決めた。

それが素晴らしい決定であったと思っている。初心者の私にタントの皆さんは親切にスキーを教えてくれた。そして今、自然の中で遊ぶスキーの楽しさを人生の大事な部分であると実感している。日本の主だったスキー場もおおむね滑ったし、海外にもカナダ、イタリア、フランスなど10回は行った。

スキーは私の人生を間違いなく充実させてくれている。また、スキーを通じて多くの人と知り合うことができた。タントの仲間はかけがいのない存在である。



向上心も芽生え！　方山 京子

素晴しい組織のタントには 感謝致します。
入会時 楽しむスキーに レッスンを重ねる度 向上心も芽生え 感動でした。

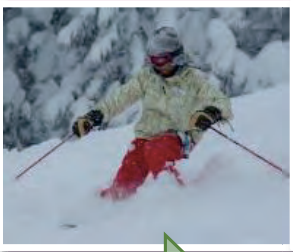
今後共 タントゴールデンの行事を 楽しみに参加したいと思います。

レンタルスキーからのスタート　桑原 節子

60歳目前の無謀な挑戦、運動嫌いなのにカナダスキーに憧れた超初心者をよくぞカナダまで連れて行ってくださいました。

娘のウエアを借り、レンタルスキーからのスタートでしたが、今では雪が待ち遠しいほどスキーの面白さにハマっています。タントで知った仲間との交流も楽しい時間です。これから始めようと迷ってる方！直ぐ始めましょう！

人生がぐ～んと楽しくなりますよ～！



タントゴールデンの歴史

2009～10年	2010～11年	2011～12年	2012～13年
白馬岩岳 ジュネス栗駒	ニセコアンヌプリ ジュネス栗駒 蔵王温泉	丸沼高原 ジュネス栗駒 蔵王温泉 カナダウイスラー	丸沼高原 田沢湖温泉 尾瀬岩鞍 カナダウイスラー

基地としてのTANTO

タントスキークラブ創立25周年 おめでとうございます

25 th Anniversary TANTO

今も気持ちは前向き！　鈴木 玲子

2006年3月17日白馬佐野坂行事に初参加，中年のおばさん2人、他は若手ばかり‥ちょっと場違いな行事に参加してしまった様だった。
小川先生が私達2名に付きっきりでレッスン。

その時のカルテが出てきた。ポジション脹脛の角度と背骨の角度を同じに腿を立てるのを注意された。それは今でも耳にする事、それから毎年きめ細かなレッスンに参加、その時のカルテは今もファイルに残っている。原稿を書くに為に久しぶりに読み返したら、言われていることは今も同じこの15年間何が変わったのだろう‥。

思えば足の裏の感覚を感じ取れる様になった事ぐらいかな～。やっと○○歳で1級に合格！それからは、仲間と楽しく楽に滑るスキー、好きなゲレンデと宿、美味しい食事などなど～。

残念ながらここ数年はコロナ自粛でままならず、それでも諦めないでシーズン2～3回は雪景色に癒やされ、スキーを楽しんで温泉に浸かって鋭気を養っている。

まだまだ海外スキーも、ツアーも、コブも滑りたい今も気持ちは前向き！

私とスキー そして タント　佐藤 雅江

出会いは、エコーバレーでの「タントスキークラブがあるよ」のひとこと。「知り合いはいなくて心細いけど」「行ってみたいな」「行ってみよう」で岩岳に参加したことが始まりでした。

白馬駅まで迎えに来て下さったOさん。右も左もわからないまま「フリー」を選択したばっかりに、Hさん、Sさん、Aさんにはご迷惑をおかけしました。それから数年、皆様のあたたかい雰囲気にすっかり甘えています。

ウィスラー、リビニョの素晴らしい景色。丸沼高原、岩岳、八方、田沢湖、雫石、蔵王、赤倉等々‥。
氷河のゴソゴソ道やコブで行き詰まり、いつまでも待っていてくれたメンバーのお顔が今でも浮かびます。これがタント なんです。

タントと出会えなかったら、スキーはやめていたかも知れません。 タントに感謝！

タントで出会った皆さんに感謝！

スキーに感謝です。

タントゴールデンの歴史

2013～14年	2014～15年	2015～16年	2016～17年
かぐら	かぐら	カナダ ウイスラー	カナダ ウイスラー
イタリアリビョ	白馬岩岳	田沢湖温泉	白馬岩岳
エコーバレー	白馬八方	白馬五竜	安比高原
蔵王温泉	尾瀬岩鞍		白馬五竜
	カナダ ウイスラー		

基地としてのTANTO

タントスキークラブ創立25周年おめでとうございます

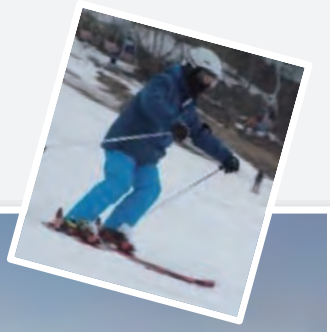
25 th Anniversary TANTO

学生時代の寮の様でした　石川 肇久

私が初めてタントスキークラブさんにお世話になったのは、20年近く昔になりました。初めて入会させていただいたシーズンに、カナダのウィスラーへのツアーが予定されていて、必死で毎週のようにエコーバレーに通ったことを思い出します。皆さんがとても優しくしていただきありがとうございました。また、夜の勉強会もビデオ見ながら、ああでもないこうでもないと指導いただいたことを思い出します。

まるで学生時代の寮の様でしたね。楽しかったです。コロナが始まってすっかり様子が変わってしまいましたが、今もシーズンに4-5回はスキーを続けています。

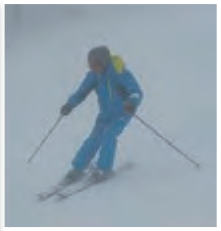
いつかコロナが普通の風邪のように対応できる日々が来ることでしょう。皆様と親しくゲレンデに立てることを祈念し、その日を待ちたいと思います。



情熱を持ち続けて切磋琢磨　嵯峨山 和弘

タントスキークラブの25周年をお慶び申し上げます。そのような歴史の中でゴールデンのメンバーは光り輝いています。メンバーと共に、年齢を克服しいつまでも変わらぬ情熱を持ち続けて、切磋琢磨してきたことがそれの証しです。

私は残念ながら脱落を余儀なくされていますが、後に残られるゴールデンの精鋭の皆様が大活躍を果たされることをお祈りしています。



何十年ぶりのスキー　大越 雅子

2018年に何十年ぶりのスキー再開を果たし、タントには2019年に入会させて頂きました。デビューはしたものの足腰は思うように動いてくれず、タントの皆さんの優しいご指導で楽しく滑ることができました。

今はコロナの終息を見据えて、体力が落ちないように日々メンテを心がけております。

タントゴールデンの歴史

2017～18年	2018～19年	2019～20年	2020～21年	2021～22年
安比高原	安比高原 湯沢高原 カナダ ウイスラー	湯沢高原 野沢温泉 中止	蔵王温泉 中止	蔵王温泉 中止

タントゴールデンまだまだつづく～

タントグッズ

【タントグッズ：ネームプレートのご紹介】

TANTOではクラブに親しみを持っていただけるようオリジナルグッズをご用意しています。

総会、パーティー、行事等で着用するネームプレートをご希望の方は、下記までご連絡ください。

TANTO

とうきょう　たろう

東京　太郎

◆価格　：2,000円（税込/送料別）

◆納期　：申込後、約2週間

◆申込先：

ホームページの「お問い合わせ」、または「tanto@tanto-power.com」のメールアドレスから、申込ください。

２５周年記念グッズは、ゴーグルカバーとネックチューブ

各部からのメッセージ

030927 幹事会後

191110 行事発表会風景

211031 行事発表会風景 (対面 & Zoom)

各部メンバー

企画部

遊佐　卓大
本間　義啓
立川　洋之
橋田　淳一郎
片川　昭紀
加藤　一馬

教育部

小林　広和
丸橋　英正
川﨑　英輝
鈴木　智明
能登谷　威功
杉尾　徹
柏原　俊樹 (兼任)
井上　春樹

総務部

池澤　康之 (兼任)
小高　泰志
柏原　俊樹
恩地　博
早川　義昭
杉尾　徹 (兼任)
井上　春樹 (兼任)

ＴＡＮＴＯ企画部

タント新時代到来の予感

早 25 周年を迎え、ベテラン会員からは「スキーを楽しむ」気持ちの更なる高まりを感じ、ニューフェイス会員からは「スキーを楽しむ」熱い情熱を感じ、また、会員ジュニア世代が「スキーを楽しむ」気持ちを持って著しく成長されている姿を拝見し喜ばしく感じている今日この頃です。

タントの「スキーを楽しむ」気持ちが世の中へ伝播され、楽しさの輪が自然と拡大していっていることをヒシヒシと感じ、タント新時代到来を予感しております。

今後も様々な「スキーを楽しむ」スタイルに応えることができる『基地としてのタント』の発展がますます楽しみでなりません！

25 周年を迎えて

企画部長 遊佐 卓大

思い起こせば、2010 年 10 月の神田スポーツ祭りにタントのブースが出展されており、無意識のうちに吸い寄せられ、無意識のうちに入会申込みしたのが私のタントライフのスタートでした。

入会当初は真面目に行事に参加することも無く（ほぼ）幽霊会員状態、現在の運営委員としてクラブとディープに関わっているなど全く予測できませんでした。しかし、2013 年 1 月の白馬岩岳行事参加を皮切りに、息子（次男坊が小 3 の頃）とともに毎シーズン雪上行事やパーティー等に参加、そして、気が付いたら？有資格者＆企画部スタッフ（2016 年）になっており、いつの間にか？企画部責任者＆運営委員（2018-19 シーズン～）となっておりました。

やはり、『基地としてのタント』は大変楽しく、また、元々、一年中スキーのことを考えている人間なので？企画部として一年中スキーのことを考えられることは幸せに感じられ？日々、充実したスキーライフを過ごしております。

ここ 3 シーズンほどコロナ禍の影響で行事がフルに開催できていないことはスキークラブとして、また企画部として非常に残念なことではありますが、スキーを好きな気持ちが更に高まり、また、この逆境で出たアイデアなどを糧に、今後、更に楽しい『基地としてのタント』を様々な面から盛り上げていきたいと思っております。

タントスキークラブが今後も 30 年・50 年・100 年・・・と『楽しい基地として』末永く継続されていくことを願っております。

企画部紹介

- 一年を通してタントスキークラブ行事の企画・運営を行っております。
- スキーシーズン中の雪上行事企画・運営はもとより、オフシーズンのウォーキング・山登り・マウンテンバイクなどなどの企画・運営を行っています。
- 秋の元気がでるパーティーの運営、行事案内パンフレット作成等『基地としてのタント』を盛り上げるべくスタッフ一同、日々楽しく奮闘しております。
- 毎年、5 月と 9 月には「冬の行事を考える会（通称:冬考）」を開催します。こちらは会員であれば誰でも参加出来ます。企画提案や行事に対してご意見などをいただけますので是非ともお気軽にご参加下さい。
- スキーの企画やオフ企画などにご興味がある方、一年中スキーのことを考えたい方は是非企画部スタッフとしてクラブ運営にご参加いただければと思います。お気軽に下記アドレスまでご連絡ください！
  - kikakubu@tanto-powar.com 今後とも宜しくお願い致します。

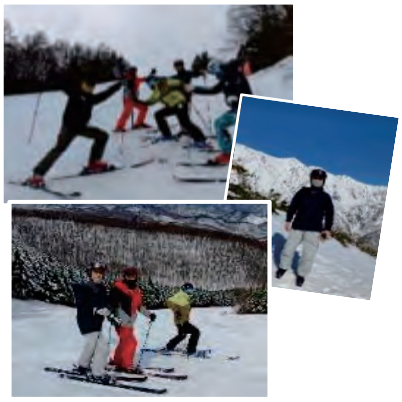
本間 義啓

2013-2014 年シーズンから 3 年間企画部を担当しました。このころは、公式行事の募集人員に達しない行事が多くなったころでした。世間一般にスキー人口が 1990 年から減少し、2010 年ころには底になって横這いが続いていました。クラブ活動そのものが、個別グループ活動へ変わって行くという流れがあり、タントもこの影響がありました。
それでも、「初めてのタント」で新しい人を誘う企画や日帰り企画の検討、HP の見直しなど色々議論したことを思い出します。

片川 昭紀

2019 年 7 月に入会させていただきました。タントスキークラブ 25 周年おめでとうございます。歴代役員/運営委員の皆様、25 年間のクラブ運営ありがとうございました。入会後直ぐに、新型コロナウイルス感染症の影響によりクラブイベントの中止/縮小があり、秋のパーティー等まだ参加/経験出来ていないイベントがあり個人的に大変残念な状況です。しかしながら、企画部のスタッフとさせて頂きましたので、次の 30 周年/35 周年に向け更にクラブを盛り立てて行けるよう、活動して行きたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

タントスキークラブ創立 25 周年を迎えて　　加藤　一馬



私が入会したのは 2017 年ですのでまだ 5 年しか経っていません。しかも翌年から 4 年間は大阪へ異動となり単身生活をしていましたので、行事参加もタイミングが合えばという感じでした。2022 年 1 月に東京に戻りこれまで以上にスキーに取り組みたいとの思いです。そのようなタイミングで遊佐さんから企画部スタッフへのお誘いがあり、「スキーへの取り組み＝タントとの関わり」を深める機会ととらえてお受けすることにしました。会員の皆さんで作り上げる「居心地の良い」行事にスタッフの一員として参加できることを楽しみにしつつ、次の 5 年が経過したときにまた振り返りたいと思います。

タントスキークラブ２５周年おめでとうございます。　　橋田　淳一郎

2017 年よりタントに入会させて頂いておりますが、この様な有志で結成されたクラブが 25 年間も継続されていることはなかなか大変なことで、池澤会長をはじめ運営スタッフの方々の御尽力、またクラブ員方々に支えられての結果であるとおもいます。

近年、スキー人口は減少の一途を辿っておりますが、ぜひともこれからの若い世代へのスキー文化の継承を行い、スノースポーツ全体の底上げを期待したいところです。また、コロナ禍で低迷しているインバウンドの今後の盛り上がりにも期待しつつ、タントスキークラブの今後のさらなる成長と発展に尽力していきたいとおもいます。

立川　洋之

企画部スタッフになって５年ぐらいでしょうか。スタッフの方を中心に、会員の皆さんの協力を得て、どのような活動をされているか分かるようになりました。皆さんの協力があってタントスキークラブは成り立っているのだと、つくづく実感しています。自分はあまりスタッフらしき活動ができていませんが、引き続き楽しい行事を実施でき、皆さんとその場を共有できればと思います。

夏スキー　　橋田　淳一郎

OFF & ON　スキーシーズンと言いますと概ね 12 月初旬から４月末、長く滑る方でも５月の連休の「GALA」や「かぐら」くらいまででしょうか。月山も６月末頃まで、それ以降はピスラボやプラスノーといった人口滑走面が一般的です。室内ゲレンデ（スノーヴァ等）もありますが、規模は小さく、パークアイテムやトリックの練習が主になります。しかし、実はこの他に「雪渓を滑る」というのがあるのです。立山、乗鞍、谷川岳などがそれです。これらはいわゆるスキー場ではなく、夏山に残された雪渓を滑るという、バックカントリースキーの発展系です。ゲレンデではありませんので、リフトは無く全てハイクアップです。雪渓に行き着くのに片道２時間の登山をこなしたり、標高 2700m 超えでのハイクアップもあります。運営、斜面設定、ライン作り、安全管理など全ては、その場の参加者によって経験や状況判断によって行われます。岩場に挟まれた斜度 30 度超えのラインコブや、落雷、落石、あと熊などかなり緊張感を伴う場面もありますが、真夏の山の雪渓は、通常のスキーでは得られない別世界の充実感を与えてくれるでしょう。

もし、ご興味のある方、ぜひ一緒に行きましょう。

お待ちしております。

振り返りとこれから・・・

教育部　小林 広和

タントスキークラブがあっという間に25年たちましたね。 一区切りです。
良い機会なので、タントとこれまでのかかわりを振り返ってみました・・。

幼少期は親に連れられスキーをしてきた私は大学で準体育会系のクラブへ所属、毎日の厳しい練習に耐えながら学生の全国大会やスキー資格取得を目指しました。やがて社会人となりますが、何となくスキーに対し'不完全燃焼'でした。
いろいろ考えた末、'やりたいと思うなら無理にやめることもない'、'できる時間で一生懸命続ければいいんじゃない'と考え始めました。当時、東京都技術選の上位を目標にしていたので、仕事をしながら自分で練習できる環境を探しました。そこを取り巻く中にいつの日か、タントスキークラブの存在があったと思います。今思うと、練習というより当時ご指導戴いた先輩方から基本動作のアドバイスを戴いたのが良かったですかね・・。そのタントが25年、前身のクラブ（東京アルム）まで含めると27～28年、もうひと昔です(笑)
最初は年に一度の参加だったですが、日に日に人数が増え、盛り上がり方がハンパなかったなと感じたことを思い出します。今もそうですけど'勢い'がありました。
まず

① 常に人数が大勢だったこと、
② 全員が上達に飢えて一所懸命に滑っていたこと、
③ 夜も一生懸命に騒ぐこと・・(笑)

振り返れば、そのような中でスキーができた自分は恵まれていたと思います。特に仕事以外で周りから得る事が多かったですね。年代、職業の違うたくさんの仲間ができたり、そのまた先に他クラブの仲間が増えたり、続けたことが縁で学生時代一緒にがんばった仲間と再会したり・・・。不思議と仲間が仲間を呼ぶようなアメーバのような環境・・。
そして、何か1つでも継続していくと、その分野の'専門家'に近づき、追及することで年齢を追うと'自分の価値'に繋がります。スキーでもスキー以外でも。
'継続は力なり'で小さいことでも少しずつゆっくり続けていけば得るものは大きいということを、私はタントから得たように感じます。
さて、タントスキークラブはこれからどこに進んでいくのか、進むべきなのか、最近良く考えます。

スキースポーツの縮小化と共に世代が変わり、やむを得ず活動から離れていく方も間近に増えてきました。寂しいことですが、同時に時代環境に合わせたやり方を求められているように感じます。
スキーを楽しんだ世代は高齢化し、ますます若者との価値観の違いが感じられます。一方で家族参加、特にキッズが増えてきたので楽しんでもらえるような工夫も重要です。

私がいる教育部はスキーの上達をみんなが楽しみながらできる様、企画部と連携し行事／イベントを盛り上げていきたいと考えています。そして誰もが楽しめる環境を世代が変わっても継承してきたいですね。
今そんな目標をイメージし、まだ模索中です・・。（笑）

今シーズン（2023年）は準指導員受検者が多いですが、これは今まで皆さんがやってきたことの継承の現れです。是非目標に向かって頑張って戴きたいし、教育部もしっかりサポートしていきたいと思います。そしてその達成感や楽しかった経験を更に次の挑戦者に伝えていき・・、そしてスキーを楽しみに来ている仲間に伝えていく・・、そのような仲間が一人でも増えてくことを期待したいです。
私もここ数年、競技スキー（ポール）を練習していて都の競技会にも出ていますが、ここでも基礎スキー以外の仲間がたくさん出来ました。スキーをする人たちは結構仲間を求めているのかなと感じます。だからもっともっと仲間を連れてきて盛り上がりましょう！

スキー上達の為の請負人たちがタントにたくさんいますので上達も心配ありません！
そんな大家族のようなクラブがもしかしたら進むべき理想なのかもしれないですね・・・。スキー上達と共に。
このテーマは永遠に続く・・です。
これからも。

プライズテストについて

教育部　井上 春樹

タントスキークラブでは、東京都スキー連盟（以下、都連）から認定を受け、毎年3月にプライズテストを開催しています。

プライズテストとは、公認スキーバッジテストのなかで級別テストの上位に位置づけされており、クラウンプライズとテクニカルプライズとの2種類があります。テクニカルプライズは、1級（級別テスト）の1つ上に、クラウンプライズは、テクニカルプライズのさらに上に位置づけされており、バッジテストのなかでも最高峰の技能テストです。

そのため合格を勝ち取るべく、毎年たくさんの技術向上熱心なスキーヤーの方々が受検をされています。

タントスキークラブでプライズテストの開催に至ったのは、2015-16シーズンに都連で開催団体(*1)の公募があり応募したところから始まり、右も左も分からないところから初開催。最初は知名度や実績もなく、後発の開催団体であったことから、10名足らずの受検者しか集まらなかったところからスタートしました。

(*1) 現在、都連では7団体がプライズテストを開催しています。

2022/3/19-20
長野県
ブランシュたかやまスキーリゾート

2015-16シーズンから開催したプライズテストですが、昨シーズンで7シーズン＆6回開催（2019-20シーズンについてはコロナの影響により中止）(*2) をすることができましたが、みなさまのご協力のおかげで次第に知名度や実績もついていき、ここ数年は安定的に50名規模の検定会を開催し、受検者の方からも良い検定会と評価をいただけるようになりました。

(*2) 今シーズンで8シーズン目＆7回目の開催予定となります。

少し前置きが長くなりましたが、開催当初から検定に関わり、検定員の目から見たプライズテスト合格のポイントについて触れてみたいと思います。プライズテストに関しては、当然ながら級別テストの1級よりもスピード・ターンの質・ポジションなどで高いレベルが求められます。

テクニカルに関しては急斜面やスピードが出ているなかで、しっかりターン弧を描いて滑れるポジションが重要となります。クラウンに関してはテクニカルの要素に加えてより正しい運動を理解し、それを表現していく「表現力」が重要となります。対策の参考になればと思います。プライズテストの合格率には諸説があり、一概には言えませんがクラウン・テクニカルともにだいたい10%前後といわれています。公認スキーバッジテストのなかでも最高峰の技能テストと言われるだけあり、確かに難関ではありますが、対策次第では十分に合格可能です！みなさんもぜひチャレンジしてみてはいかがでしょうか？

「専門員ってどんなことをやっているの？」

実際にはよく分からない方が多いことと思います。タントスキークラブが加盟する東京都スキー連盟（以下、都連）では、総務本部・教育本部・競技本部の各本部に専門員という役割がおり、都連各本部の事業運営を担っています。具体的には、総務本部が理事会や評議員会などの法人の事業運営に関すること、教育本部が指導者研修会、準指検定、各種大会（技術選・ジュニア・マスターズなど）の運営に関すること、競技本部が各種競技会の運営に関することを支えています。専門員は各クラブから推薦された代表で構成され、タントスキークラブでは、柏原さんが総務本部の専門員、私は教育本部の専門員になっており、特に指導者研修会の運営をメインに携わっています。専門員の仕事は、確かに大変なことも多いのが事実ですが、指導資格を付与したり、有資格者の資格維持に関わるという責任のある立場でもあるため、非常にやりがいのある仕事でもあります。

総務部紹介

【活動】
総務部は「クラブ運営を支える縁の下の力持ち」的な立場として、
日々活動しています。
- 総会の開催
- 登録や入退会に関する問い合わせ窓口
- 会員情報管理、会費管理
- 東京都スキー連盟/全日本スキー連盟への登録手続き　など

【ご連絡】
もし、会員登録・住所・連絡先の変更、SAJ登録の希望等ありましたら
お早目にご連絡ください。

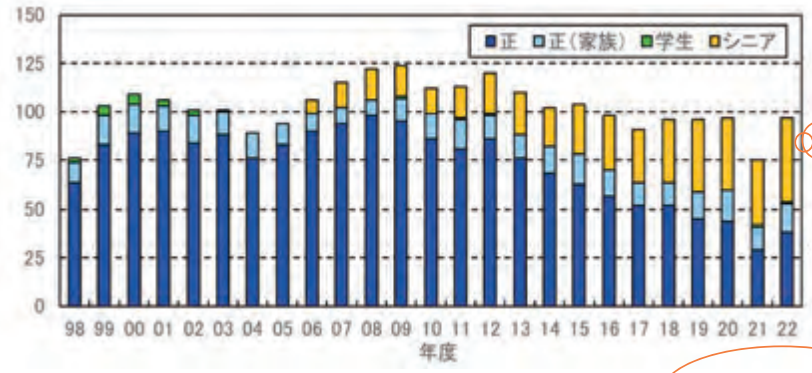
【募集中】
総務部スタッフとしてクラブ運営に携わりたい方は、お気軽に次の
アドレスまでご連絡ください。お待ちしております！
★☆　tanto-soumu@tanto-power.com　☆★

歴代スタッフ紹介

年度	会長	副会長	運営委員長（副）	総務部長	教育部長	会員部長	企画部長	安全対策部長
1998	小川昭彦	吉沢正雄	池澤康之	本吉貞彦	岩﨑拓実	川﨑英輝	-	-
1999	〃	〃	〃	〃	〃	〃	-	-
2000	〃	吉沢正雄 岩﨑拓実	〃	〃	川﨑英輝	渡辺裕明	富井宏至	- -
2001	〃	〃	〃	〃	〃	菊池啓介	〃	-
2002	〃	吉沢正雄	池澤康之 (川﨑英輝) (渡辺裕明)	菅原淳	瀬尾和隆	三浦茂	志田秀行	- - -
2003	〃	〃	池澤康之 (川﨑英輝)	〃	〃	〃	笠井城一	- -
2004	〃	〃	池澤康之	〃	富井宏至	川口聖美	三浦茂	-
2005	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	-
2006	〃	〃	〃	柏原俊樹	〃	三浦茂	高木英夫	川口聖美
2007	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
2008	池澤康之	三浦茂	高木英夫	早川義昭	宮園耕二	竹島幸男	森倫子	〃
2009	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	佐野隆
2010	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
2011	〃	〃	〃	〃	篠崎俊介	〃	〃	〃
2012	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	高木英夫：兼
2013	〃	〃	〃	〃	井上春樹	〃	〃	-
2014	〃	〃	池澤康之：兼	〃	〃	〃	本間義啓	-
2015	〃	〃	早川義昭	菅原淳	〃	-	〃	-
2016	〃	〃	〃	〃	〃	-	〃	-
2017	〃	〃	〃	〃	〃	-	三浦茂：兼	-
2018	〃	〃	池澤康之：兼	〃	〃	-	〃	-
2019	〃	〃	〃	〃	〃	-	遊佐卓大	-
2020	〃	〃	〃	〃	小林広和	-	〃	-
2021	〃	〃	〃	〃	〃	-	〃	-
2022	〃	〃	〃	〃	〃	-	〃	-
2023	〃	〃	〃	池澤康之：兼	〃	-	〃	-

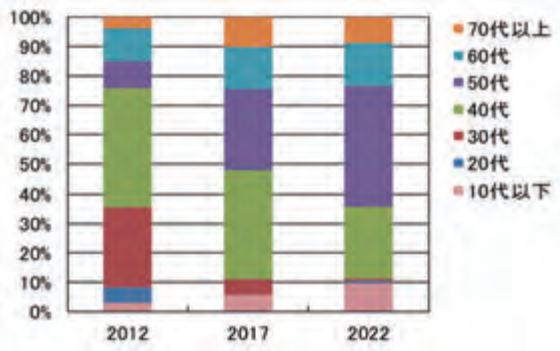
数字で見るTANTO

人数は？



常に100人前後は居るTANTO♪
登録している家族会員の方々を
含めると2022年は123人もおり、
皆さんの基地としてしっかりと
定着してますね！

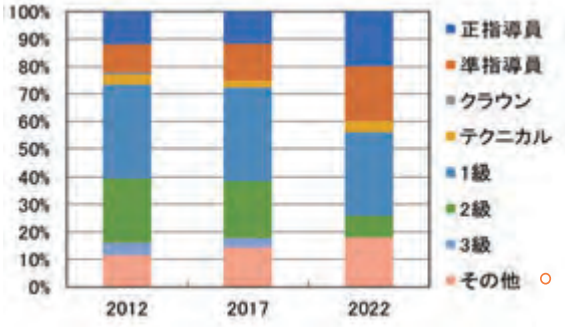
年代は？



10年経つと、みんな同じように年を重ねるのね♪
2012年40代（40%）
→ 2022年50代（40%）

60代・70代も多く（2022年40%）
幾つになっても楽しめるTANTOって
凄くなぁ～い♪

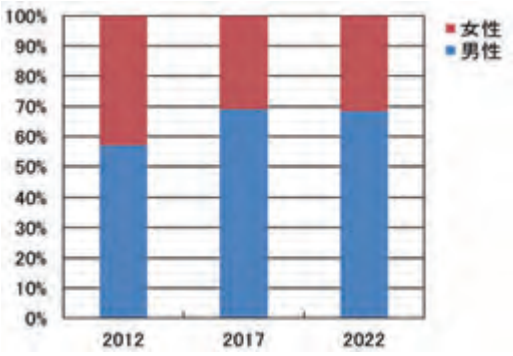
参加者の資格は？



1級以上が74%もいるクラブって他にあるかな～
みなさんすごぉ～い！！！

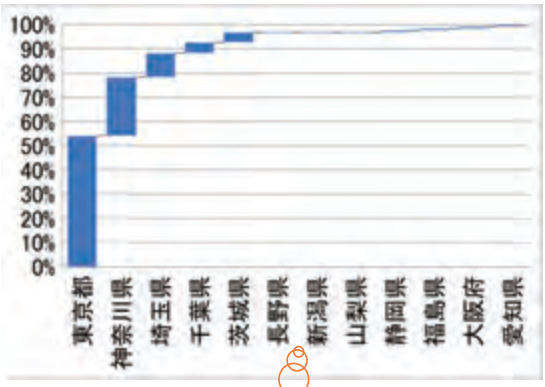
その他も18%と気軽に楽しめるTANTOです♪
ちなみに、その他は子どもやご家族、シニア、ビジターの方々です

男女比って？



さて、2027年の男女比はどーなってますかね♪
絶賛、女性会員募集中（笑）

お住まいは？



東京54%、神奈川20%、埼玉10%など
いろんな都府県からも参加してくれるTANTO♪
これからよろしくお願いします！

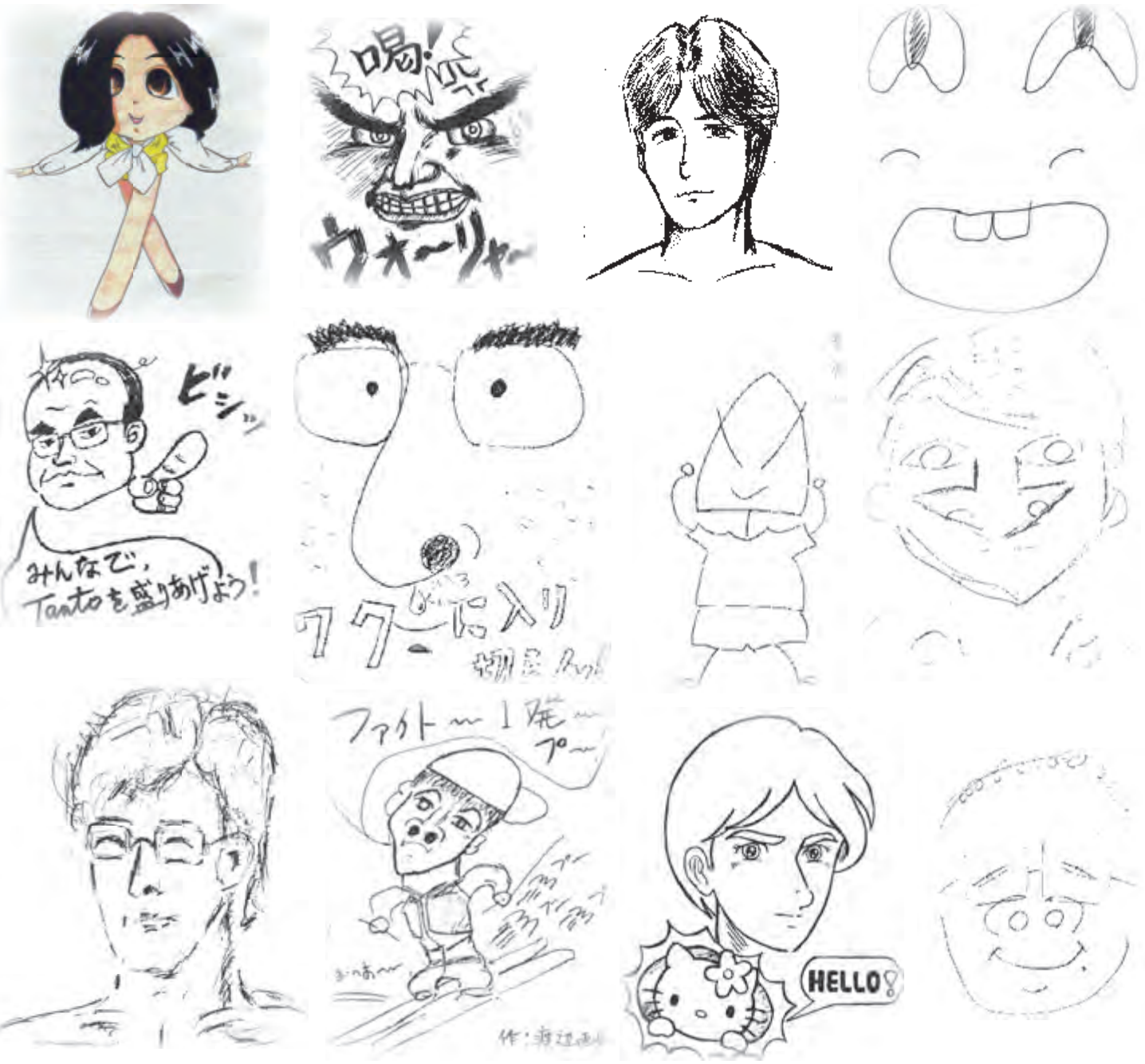
会員名簿

No.	氏名	カナ	会員区分	都府県
1	有木　誠	ｱﾘｷ ﾏｺﾄ	正会員	東京都
2	池澤　康之	ｲｹｻﾞﾜ ﾔｽﾕｷ	正会員	埼玉県
3	石川　元子	ｲｼｶﾜ ﾓﾄｺ	正会員(家族)	東京都
4	石川　肇久	ｲｼｶﾜ ﾀﾀﾞﾋｻ	家族会員	東京都
5	石川　翔一朗	ｲｼｶﾜ ｼｮｳｲﾁﾛｳ	家族会員	東京都
6	石川　嗣人	ｲｼｶﾜ ﾂｸﾞﾄ	家族会員	東京都
7	石川　樺音	ｲｼｶﾜ ｶﾉﾝ	家族会員	東京都
8	伊藤　毅之	ｲﾄｳ ﾀｶﾕｷ	正会員	東京都
9	井上　春樹	ｲﾉｳｴ ﾊﾙｷ	正会員	東京都
10	岩﨑　拓実	ｲﾜｻｷ ﾀｸﾐ	シニア会員	千葉県
11	上田　秀之	ｳｴﾀﾞ ﾋﾃﾞﾕｷ	正会員	神奈川県
12	大越　雅子	ｵｵｺｼ ﾏｻｺ	シニア会員	東京都
13	大田原　幸司	ｵｵﾀﾜﾗ ｺｳｼﾞ	正会員	東京都
14	大畠　千代子	ｵｵﾊﾀ ﾁﾖｺ	シニア会員	大阪府
15	岡　千恵美	ｵｶ ﾁｴﾐ	シニア会員	東京都
16	小川　昭彦	ｵｶﾞﾜ ｱｷﾋｺ	シニア会員	神奈川県
17	小川　千草	ｵｶﾞﾜ ﾁｸﾞｻ	正会員	神奈川県
18	小高　泰志	ｵﾀﾞｶ ﾔｽｼ	シニア会員	東京都
19	恩地　博	ｵﾝﾁ ﾋﾛｼ	シニア会員	東京都
20	笠井　城一	ｶｻｲ ｼﾞｮｳｲﾁ	正会員	東京都
21	柏原　俊樹	ｶｼﾊﾗ ﾄｼｷ	シニア会員	埼玉県
22	片川　昭紀	ｶﾀｶﾜ ｱｷﾉﾘ	正会員	東京都
23	方山　京子	ｶﾀﾔﾏ ｷｮｳｺ	シニア会員	千葉県
24	加藤　一馬	ｶﾄｳ ｶｽﾞﾏ	シニア会員	東京都
25	加藤　節夫	ｶﾄｳ ｾﾂｵ	シニア会員	東京都
26	金子　義則	ｶﾈｺ ﾖｼﾉﾘ	シニア会員	東京都
27	川口　聖美	ｶﾜｸﾞﾁ ｷﾖﾐ	シニア会員	東京都
28	川﨑　英輝	ｶﾜｻｷ ﾋﾃﾞｷ	シニア会員	埼玉県
29	河野　友洋	ｶﾜﾉ ﾄﾓﾋﾛ	正会員	神奈川県
30	川邉　利彦	ｶﾜﾍﾞ ﾄｼﾋｺ	シニア会員	神奈川県
31	川俣　琢磨	ｶﾜﾏﾀ ﾀｸﾏ	シニア会員	埼玉県
32	菊池　啓介	ｷｸﾁ ｹｲｽｹ	正会員	埼玉県
33	橘田　淳一郎	ｷｯﾀ ｼﾞｭﾝｲﾁﾛｳ	シニア会員	東京都
34	木村　賢一	ｷﾑﾗ ｹﾝｲﾁ	正会員	東京都
35	桑原　節子	ｸﾜﾊﾗ ｾﾂｺ	正会員(家族)	東京都
36	桑原　茂樹	ｸﾜﾊﾗ ｼｹﾞｷ	家族会員	東京都
37	桑原　明希	ｸﾜﾊﾗ ｱｷ	家族会員	茨城県
38	後藤　秀生	ｺﾞﾄｳ ﾋﾃﾞｵ	シニア会員	東京都
39	古怒田　幸一	ｺﾇﾀ ｺｳｲﾁ	シニア会員	神奈川県
40	小林　智美	ｺﾊﾞﾔｼ ﾄﾓﾐ	正会員(家族)	神奈川県
41	小林　広和	ｺﾊﾞﾔｼ ﾋﾛｶｽﾞ	家族会員	神奈川県
42	菰田　理恵	ｺﾓﾀﾞ ﾘｴ	正会員	東京都
43	佐藤　育美	ｻﾄｳ ｲｸﾐ	正会員	埼玉県
44	佐藤　雅江	ｻﾄｳ ﾏｻｴ	シニア会員	神奈川県
45	佐野　隆	ｻﾉ ﾘｭｳ	正会員(家族)	神奈川県
46	佐野　由実子	ｻﾉ ﾕﾐｺ	家族会員	神奈川県
47	佐分利　務	ｻﾌﾞﾘ ﾂﾄﾑ	シニア会員	神奈川県
48	代田　秀雄	ｼﾛﾀ ﾋﾃﾞｵ	シニア会員	東京都
49	菅原　淳	ｽｶﾞﾊﾗ ｱﾂｼ	正会員	東京都
50	杉尾　徹	ｽｷﾞｵ ﾄｵﾙ	シニア会員	神奈川県
51	鈴木　恒三郎	ｽｽﾞｷ ﾂﾈｻﾌﾞﾛｳ	シニア会員	埼玉県
52	鈴木　智明	ｽｽﾞｷ ﾄﾓｱｷ	正会員	東京都
53	鈴木　秀行	ｽｽﾞｷ ﾋﾃﾞﾕｷ	シニア会員	神奈川県
54	鈴木　玲子	ｽｽﾞｷ ﾚｲｺ	シニア会員	東京都
55	瀬尾　和隆	ｾｵ ｶｽﾞﾀｶ	正会員(家族)	東京都
56	瀬尾　美香	ｾｵ ﾐｶ	家族会員	東京都
57	瀬尾　雷太	ｾｵ ﾗｲﾀ	正会員	神奈川県
58	関　健太郎	ｾｷ ｹﾝﾀﾛｳ	正会員(家族)	茨城県
59	関　美樹	ｾｷ ﾐｷ	家族会員	茨城県
60	関　隆太	ｾｷ ﾘｭｳﾀ	家族会員	茨城県
61	關　雅志	ｾｷ ﾏｻｼ	正会員	神奈川県

No.	氏名	カナ	会員区分	都府県
62	高木　英夫	ﾀｶｷﾞ ﾋﾃﾞｵ	正会員(家族)	神奈川県
63	高木　えみ	ﾀｶｷﾞ ｴﾐ	家族会員	神奈川県
64	高木　結芽	ﾀｶｷﾞ ﾕﾒ	家族会員	神奈川県
65	高津　岳志	ﾀｶﾂ ﾀｹｼ	正会員	東京都
66	高山　幸子	ﾀｶﾔﾏ ｻﾁｺ	シニア会員	東京都
67	竹島　幸男	ﾀｹｼﾏ ﾕｷｵ	正会員	東京都
68	立川　洋之	ﾀﾁｶﾜ ﾋﾛﾕｷ	シニア会員	東京都
69	田中　一央	ﾀﾅｶ ｶｽﾞﾋｻ	正会員	東京都
70	田中　正則	ﾀﾅｶ ﾏｻﾉﾘ	正会員	埼玉県
71	椿　和順	ﾂﾊﾞｷ ｶｽﾞﾖﾘ	シニア会員	東京都
72	徳永　康治	ﾄｸﾅｶﾞ ｺｳｼﾞ	正会員(家族)	東京都
73	徳永　結心	ﾄｸﾅｶﾞ ﾕｲ	家族会員	東京都
74	富井　一雅	ﾄﾐｲ ｶｽﾞﾏｻ	シニア会員	東京都
75	富井　宏至	ﾄﾐｲ ﾋﾛｼ	正会員	東京都
76	冨山　隆志	ﾄﾐﾔﾏ ﾀｶｼ	正会員	静岡県
77	長尾　匠	ﾅｶﾞｵ ﾀｸﾐ	正会員	埼玉県
78	成田　修穂	ﾅﾘﾀ ｼｭｳﾎ	正会員(家族)	東京都
79	成田　真木子	ﾅﾘﾀ ﾏｷｺ	家族会員	東京都
80	成田　麻都衣	ﾅﾘﾀ ﾏﾄｲ	家族会員	東京都
81	成田　陽万理	ﾅﾘﾀ ﾋﾏﾘ	家族会員	東京都
82	西垂水　和子	ﾆｼﾀﾙﾐｽﾞ ｶｽﾞｺ	シニア会員	神奈川県
83	沼澤　倫子	ﾇﾏｻﾞﾜ ﾐﾁｺ	正会員	東京都
84	能登谷　威功	ﾉﾄﾔ ｲｺｳ	シニア会員	神奈川県
85	能登谷　侑澄	ﾉﾄﾔ ﾕｳﾄ	学生会員	神奈川県
86	畑　貴久	ﾊﾀ ﾀｶﾋﾛ	正会員	東京都
87	浜田　孝和	ﾊﾏﾀﾞ ﾀｶｶｽﾞ	シニア会員	東京都
88	早川　義昭	ﾊﾔｶﾜ ﾖｼｱｷ	正会員(家族)	神奈川県
89	早川　はる奈	ﾊﾔｶﾜ ﾊﾙﾅ	家族会員	神奈川県
90	早川　彩菜	ﾊﾔｶﾜ ｱﾔﾅ	家族会員	神奈川県
91	林　浩一郎	ﾊﾔｼ ｺｳｲﾁﾛｳ	正会員	福島県
92	日野　功史	ﾋﾉ ｱﾂｼ	シニア会員	茨城県
93	平原　嘉幸	ﾋﾗﾊﾗ ﾖｼﾕｷ	正会員(家族)	静岡県
94	平原　蒼生	ﾋﾗﾊﾗ ｿｳ	家族会員	静岡県
95	深田　四郎	ﾌｶﾀﾞ ｼﾛｳ	正会員(家族)	埼玉県
96	深田　晴冨	ﾌｶﾀﾞ ﾊﾚﾄﾐ	家族会員	埼玉県
97	藤井　章	ﾌｼﾞｲ ｱｷﾗ	正会員	愛知県
98	星見　明子	ﾎｼﾐ ｱｷｺ	正会員(家族)	東京都
99	星見　健二	ﾎｼﾐ ｹﾝｼﾞ	家族会員	東京都
100	星見　羽乃	ﾎｼﾐ ｳﾉ	家族会員	東京都
101	星見　玲志	ﾎｼﾐ ﾚｲｼ	家族会員	東京都
102	本間　明	ﾎﾝﾏ ｱｷﾗ	シニア会員	東京都
103	本間　義啓	ﾎﾝﾏ ﾖｼﾋﾛ	シニア会員	神奈川県
104	前田　歩美	ﾏｴﾀﾞ ｱﾕﾐ	シニア会員	東京都
105	松村　多恵子	ﾏﾂﾑﾗ ﾀｴｺ	正会員	東京都
106	丸橋　英正	ﾏﾙﾊｼ ﾋﾃﾞﾏｻ	シニア会員	神奈川県
107	三浦　茂	ﾐｳﾗ ｼｹﾞﾙ	シニア会員	東京都
108	宮園　耕二	ﾐﾔｿﾞﾉ ｺｳｼﾞ	正会員(家族)	東京都
109	宮園　由美	ﾐﾔｿﾞﾉ ﾕﾐ	家族会員	東京都
110	宮本　麻子	ﾐﾔﾓﾄ ｱｻｺ	シニア会員	東京都
111	本吉　貞彦	ﾓﾄﾖｼ ｻﾀﾞﾋｺ	シニア会員	東京都
112	森　倫子	ﾓﾘ ﾄﾓｺ	正会員	東京都
113	森下　知明	ﾓﾘｼﾀ ﾄﾓｱｷ	正会員	千葉県
114	森本　耕司	ﾓﾘﾓﾄ ｺｳｼﾞ	正会員	東京都
115	安室　健一	ﾔｽﾑﾛ ｹﾝｲﾁ	正会員(家族)	千葉県
116	安室　真理子	ﾔｽﾑﾛ ﾏﾘｺ	家族会員	千葉県
117	矢野　紹夫	ﾔﾉ ｱｷｵ	シニア会員	東京都
118	山田　裕子	ﾔﾏﾀﾞ ﾕｳｺ	正会員	埼玉県
119	山本　孝幸	ﾔﾏﾓﾄ ﾀｶﾕｷ	正会員	神奈川県
120	遊佐　卓大	ﾕｻ ﾀｶﾄﾓ	正会員	東京都
121	若山　良孝	ﾜｶﾔﾏ ﾖｼﾀｶ	シニア会員	東京都
122	渡部　健	ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾀｹｼ	正会員	神奈川県
123	渡辺　裕明	ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾋﾛｱｷ	正会員	東京都

2022/8/31 現在

継続会員の似顔絵です。誰だか判りますか？



継続会員の 1998.12.6 の滑りです。誰だか判りますか？

ASAMA2000 です

編集後記

三浦　茂

最初、編集スタッフを募集した時、集まるかなあと不安でした。幸い三人集まり、何とかなるかと、文殊の知恵とかいうことわざもあるし‥。

ただ、女性がいないと細かい所に目が届かなくなるとは思いました。最後にちょっと女性運営委員のチェックを入れるかと割り切りました。四半世紀という節目か、多くの方のメッセージを頂けました。もう少し本音を入れてもいいんだよと言いたいところもありますが、行間を読めば判るので（誤解も混じるけど）まあいいっかと妥協です。

製本版は100部印刷します。会員の方にはPDFを配布しますが、Adobe Acrobat Reader DC（フリーソフト）で見開きで閲覧できます。見開きをイメージして編集している頁もありますので、見開きで閲覧してみることをお勧めします。

昔を思い、懐かしむのか。今を楽しむ（悲観する）のか。未来を夢見るのか。それぞれだと思います。

世過ぎの時間を離れて、山に行くとき、山で遭遇したら心の中でシーハイル。

日野　功史

定年後の人生を楽しく前向きにしてくれたのがタントでした、タントの皆さんはとても親切で優しく、いつも一生懸命教えてくれましたが、それに応えられないデキの悪い会員でした。

素晴らしい皆さんと出会えて仲間に入れていただき、充実した第二の人生を送ることが出来ています。ここ５年ほどは体調を崩し行事には参加できていませんが、ゴールデンの皆さんとはnetなどで連絡しあい仲良くしていただいています。

タント創立 25 周年記念誌の編集者募集メールをいただき、お世話になったタントへのささやかなお礼をと思い応募しました。残暑厳しい夏の終わりごろから、原稿が届くようになりました。その原稿を読むにつけ、みなさんの“タント愛”がひしひしと伝わってきて、事の重大さを痛感しながら編集作業をしました。

三浦さんの巧みなリードの基、何とか作業を進められたことに安堵しています。

原稿を執筆していただいた皆様、ご支援いただいた皆様に感謝申し上げます。

みなさん、こんにちわ、
2020年1月の「白馬五竜」よりお世話になっております、つばきと申します。
この度、微力ながら編集スタッフの仲間に入れていただき、他のみなさまと一緒に作業をさせていただきました。諸先輩方の原稿を拝見し、創立当時の先人のご苦労とその後も途切れることなく続く、TANTOスキークラブ25年間の歴史の重さと業界貢献の大きさを感じております。

さて、「燃える闘魂」で有名だったアントニオ猪木さんが昨日、79才で亡くなられました。その前日、日曜夕方お馴染みの長寿番組「笑点」に27才から出演していた落語家の三遊亭圓楽さんが72才で亡くなられました。ジャンルは違いますが、お二人とも日本のエンターテイメント業界を代表する方々で、まさに激動の時代、日本を支えてこられた方々ではないでしょうか、私はとても残念でなりません。彼らは共通の信念を持っていたように思います。それは、命のある限り、生きているうちは自身の使命を全うすること。そしてそれを後世に伝え、残し紡いでゆくこと。

スキーヤーの人口が減少しスキー場が閉鎖するなど、業界が縮小傾向にある今日ですが、少しでもスキー人口が増加し、この業界がバブル期のような活況となることを使命として、また、TANTOスキークラブも途切れることなく、5年後の30周年、10年後の35周年・・・と、クラブの活動を通じてスキーの楽しさを後世に、そして若者に伝えて行けたらと思います。これからも、よろしくお願いいたします。(2022/10/2)

平原　嘉幸

数多くの方の TANTO への想いのこもった投稿のお陰で素敵な記念誌になったと思います。ありがとうございました！

編集メンバーと久しぶりにお会いして、そしてみなさんの投稿を読みながら、蘇った思い出は 2003 年 2 月 10 日のジュネス栗駒です。ジュネスでは、日本酒成瀬川がとっても美味しく宴会も非常に楽しかった事、1 級も無事合格(検定員が池澤さん、瀬尾さん、畑さん)して嬉しかった事、今でも覚えています。

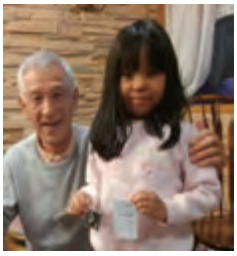
息子の蒼生(そう)の投稿にあるように今シーズンから親子で参加します。またあの時の楽しさや嬉しさを堪能したいと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

P57: 似顔絵の答え
松村　渡辺　一雅　菊池
小川　川﨑　岩崎　小林
三浦　瀬尾　宏至　本吉

P57: 滑りの答え
菅原　菊池　池澤　宏至
一雅　早川　三浦

記念誌 QR コード

過去参加の子供たち　～Before/After付き～



Before 2011/2/19

平原碧　池澤岳大　平原蒼生

After 2022年

AOI 19才　TAKEHIRO 22才　SOU 21才

今までありがとう、そしてこれからもみんなで1歩ずつ

We are TANTO